DocuPrint C3540/C3140/C3250 プリンタードライバーの設定

1 プリンタードライバーの設定

ここでは、プリンタードライバーに追加される機種固有の設定項目について、OS ごとに説明します。
なお、本体の設定については、『エミュレーション設定』の『PostScript 設定ガイド』を参照してください。

1.1 Windows 95、Windows 98、Windows Me

プリンタードライバーのプロパティで設定する項目のうち、本機固有の以下の項目について説明します。これ以外の項目については、ヘルプをごらんください。

- ［初期設定］タブ
- ［プリンタ構成］タブ
- ［カラー設定］タブ
- ［出力設定］タブ

プリンタードライバーのプロパティを表示するには、［プリンタ］ウィンドウでプリンターアイコンを選択して、［ファイル］メニューの［プロパティ］を選択します。

［初期設定］タブの設定

［初期設定］タブで設定する項目について説明します。
［機能一覧］で設定したい項目を選択して、その下の［設定の変更］で設定を変更します。* は初期値です。

補足
［標準に戻す］をクリックすると、初期値に戻すことができます。

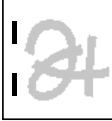
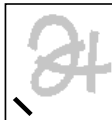
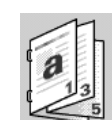
■設定項目

【部単位で印刷】

複数ページのファイルを、部単位で印刷できます。

- [しない] *
- [する]

【ホチキス】

オプションのフィニッシャーを装着している場合、用紙にホチキスとめをする場所を指定します。
ホチキスとめができる用紙枚数は、2 〜 50 枚です。
なお、用紙は[初期設定]タブの[オフセット排出]、および[部単位]の設定にかかわらず、部単位で印刷し、オフセット排出されます。

- [しない] *
- [左 2ヵ所(たて用紙)]
- [左 2ヵ所(よこ用紙)]
- [右 2ヵ所(たて用紙)]
- [上 2ヵ所(たて用紙)]
- [下 2ヵ所(たて用紙)]
- [左上 1ヵ所(たて用紙)]
- [左上 1ヵ所(よこ用紙)]
- [右上 1ヵ所(たて用紙)]
- [右下 1ヵ所(たて用紙)]
- [上 2ヵ所(よこ用紙)]
- [中とじ]

ホチキスとめの位置と用紙の向きの組み合わせは次のとおりです。

ホチキスとめ位置	たて原稿	よこ原稿	よこ原稿（180 度回転）	ホチキスとめ位置	たて原稿	よこ原稿	よこ原稿（180 度回転）
しない							
左２ヶ所（たて用紙）				左２ヶ所（よこ用紙）			
左上１ヶ所（たて用紙）				左上１ヶ所（よこ用紙）			
上２ヶ所（たて用紙）				上２ヶ所（よこ用紙）			
右上１ヶ所（たて用紙）							
右２ヶ所（たて用紙）							
右下１ヶ所（たて用紙）							
下２ヶ所（たて用紙）							
中とじ							

補足

次の場合、印刷結果を見開きで見ると、左右、または上下のページで印刷結果が逆になります。

- 用紙の短辺に2か所留めのホチキスを選択した場合に、両面印刷で［長辺を綴じる］を指定した場合
- 用紙の長辺に2か所留めのホチキスを選択した場合に、両面印刷で［短辺を綴じる］を指定した場合

【パンチ】

オプションのフィニッシャーを装着している場合、用紙にパンチ穴をあける場所を指定します。
パンチ穴は、排出される用紙の向きに対してあけられます。そのため、画像の向きによっては、正しい位置にパンチ穴があけられないことがあります。

- **［しない］＊**
- **［左（たて用紙）］**
- **［左（よこ用紙）］**
- **［上（たて用紙）］**
- **［上（よこ用紙）］**
- **［右（たて用紙）］**
- **［右（よこ用紙）］**
- **［下（たて用紙）］**
- **［下（よこ用紙）］**

【紙折り】

紙折り機能が使用できる場合に、紙の折り方を設定します。
この機能は、小冊子トレイが装着されている場合で、［プリンタ構成］タブの［ハードウェアオプション構成］の［小冊子トレイ］を［あり］に設定したときに使用できます。

- **［しない］＊**
- **［二つ折り］**
- **［二つ折り（複数枚）］**

補足

- 排出先は、自動的に小冊子トレイが設定されます。
- ［二つ折り（複数枚）］は、使用できません。

【オフセット排出】

ジョブ（印刷指示）/ 部（セット）単位に位置をずらして用紙を排出することを、「オフセット排出」といいます。直前のジョブ / 部の排出位置が手前ならば、次は奥にずらして排出されます。

- **［しない］＊**
- **［ジョブごとにずらす］**
- **［セットごとにずらす］**

【手差し用紙の給紙方向】

用紙トレイ 5（手差し）を使用して印刷する場合の用紙のセット方向を設定します。用紙トレイ 5（手差し）に用紙の短辺をあわせてセットする場合は［たて置き優先］、用紙の長辺をあわせてセットする場合は［よこ置き優先］となります。用紙のサイズによって、向きが限定されている場合は、ここの設定は無効になり、用紙をセットした方向で印刷されます。

- ［よこ置き優先］
- ［たて置き優先］ *

【おもて表紙】

表紙機能を使用する場合のおもて表紙の給紙トレイを設定します。

- ［付けない］ *
- ［トレイ 1］
- ［トレイ 2］
- ［トレイ 3］
- ［トレイ 4］
- ［トレイ 3（大容量）］
- ［トレイ 4（大容量）］
- ［トレイ 5（手差し）］

【うら表紙】

表紙機能を使用する場合のうら表紙の給紙トレイを設定します。

- ［付けない］ *
- ［トレイ 1］
- ［トレイ 2］
- ［トレイ 3］
- ［トレイ 4］
- ［トレイ 3（大容量）］
- ［トレイ 4（大容量）］
- ［トレイ 5（手差し）］

【OHP 合紙のプリント】

OHP 合紙機能を使用する場合の合紙の印刷方法を設定します。
［しない（白紙挿入）］を選択すると、なにも印刷されずに白紙が挿入されます。
［する］を選択すると、OHP フィルムに印刷する内容と同じ内容を合紙に印刷して挿入します。

- ［しない（白紙挿入）］ *
- ［する］

【OHP 合紙用トレイ選択】

OHP 合紙機能を使用する場合の合紙の給紙トレイを設定します。
[自動] を選択すると、給紙トレイはプリンター側で設定されている用紙トレイが使用されます。

- [しない] *
- [自動]
- [トレイ 1]
- [トレイ 2]
- [トレイ 3]
- [トレイ 4]
- [トレイ 3（大容量）]
- [トレイ 4（大容量）]
- [トレイ 5（手差し）]

【サイズ混在文書を印刷する】

両面印刷で、長辺をとじる用紙サイズと短辺をとじる用紙サイズを混在して印刷する場合に設定します。
[しない] を選択すると、うら面の向きを調整しないでそのまま印刷します。
[する] を選択すると、とじる方向に合せてうら面に印刷する向きを調整します。

- [しない] *
- [する]

【Image Enhancement】

Image Enhancement 機能を使用するかどうかを設定します。[する] に設定すると、印刷全面のエッジ部が滑らかに印刷されます。
なお、粗い網点で構成されたイメージ（ビットマップ）を印刷すると、滑らかな階調再現ができない場合があります。この場合は、[しない] に設定してください。使用する / しないによる印刷速度の変化はありません。

- [する] *
- [しない]

【トナー節約】

トナー節約機能を使用するかどうかを設定します。[する] に設定すると、トナーの消費量を少なくして印刷するので、全体的に色が薄くなります。画質にこだわらないで、ドラフト原稿などを印刷するときに適しています。

- [する]
- [しない] *

【用紙の置き換え】

［用紙］タブの［給紙方法］で［自動選択］を選択した場合に、印刷するサイズの用紙がプリンターにセットされていないときの動作を設定します。

- **［プリンタの設定を用いる］＊**

  プリンター側の設定を使用します。設定については、プリンターの操作パネルで確認してください。

- **［用紙補給を表示する］**

  操作パネルに、用紙補給のメッセージを表示します。用紙が補給されるまで印刷されません。

- **［近いサイズを選択（縮小 / 等倍）］**

  最も近いサイズの用紙を選択して、等倍、または必要に応じて自動的にイメージを縮小して印刷します。

- **［近いサイズを選択（等倍）］**

  最も近いサイズの用紙を選択して、等倍で印刷します。

- **［大きいサイズを選択（縮小 / 等倍）］**

  原稿サイズより大きな用紙を選択して、等倍、または必要に応じて自動的にイメージを縮小して印刷します。

- **［大きいサイズを選択（等倍）］**

  原稿サイズより大きな用紙に、等倍で印刷します。

- **［手差しトレイから給紙する］**

  指定されたサイズの用紙が用紙トレイにない場合、用紙トレイ 5（手差し）から給紙します。

【白紙節約】

白紙ページを含む文書を印刷する場合に、白紙ページを印刷するかしないかの設定をします。［する］、または［しない］から選択します。

- **［しない］＊**
- **［する］**

【ユーザ定義用紙向き修正】

ユーザ定義用紙に印刷する場合に、用紙の向きを修正するかどうかを設定します。ユーザ定義用紙に印刷したときに、その用紙に対して印刷結果の向きが 90 度回転してしまった場合には、この設定を［する］にしてください。

- **［する］＊**
- **［しない］**

【CID フォント】

プリンター側で CID フォントだけを扱うモードにするか、OCF フォントも使用できるようにするかを設定します。
CID フォントだけを扱う場合は［CID Native］、CID フォントと OCF フォント両方扱う場合は［OCF Compatible］を選択します。

- **［CID Native］＊**
- **［OCF Compatible］**

【明るさ調整】

プリント出力されるドキュメントの全体の明るさを調整するときに使用します。

- [明るく（+5)]
- [明るく（+4)]
- [明るく（+3)]
- [明るく（+2)]
- [明るく（+1)]
- [ふつう］＊
- [暗く（-1)]
- [暗く（-2)]
- [暗く（-3)]
- [暗く（-4)]
- [暗く（-5)]

【利用可能なプリンタメモリ】

利用可能なプリンタメモリの数値（キロバイト）を、エディットボックスに入力します。通常は、変更する必要はありません。
入力できる値は、0 〜 200000 の整数値です。

【利用可能なフォントキャッシュ】

利用可能なフォントキャッシュの数値（キロバイト）を、エディットボックスに入力します。通常は、変更する必要はありません。
入力できる値は、0 〜 25600 の整数値です。

【認証管理モード】

認証に関係する各種の設定について、各ユーザーが変更できるようにするか、管理者が決めた設定をそのまま使用させるかを選択します。
[管理者］を選択すると、集計管理は管理者が設定したモードで動作し、ユーザーは変更できなくなります。プリンターアイコンごとに、異なる設定ができます。
[ユーザー］を選択すると、各ユーザーが、集計管理の設定を変更できるようになります。ユーザーごとに、異なる設定ができます。

- [管理者]
- [ユーザー］＊

■[認証情報の設定]ダイアログボックス

[認証管理モード]を選択すると、[認証情報の設定]が表示されます。
[認証情報の設定]をクリックすると、[認証情報の設定]ダイアログボックスが表示されます。プリント出力するときのユーザー認証のための各種設定を行います。

補足
[標準に戻す]をクリックすると、初期値に戻すことができます。

【常に同じ認証情報を使用する】

このボタンを選択すると、印刷するときのユーザー名には、このダイアログボックスで設定した認証情報が使用されます。

[User IDの指定]

User IDの指定方法を選択します。User IDは、プリントジョブの集計機能を使用するときに使用されます。

•[ログイン名を使用する]*

User IDとして、Windowsのログイン名が使用されます。
[User ID]に「ログインユーザー名」が表示され、[User ID]のテキストボックスは編集できない状態になります。ログイン名の最大文字数は、半角で32文字(全角で16文字)です。32文字を超える場合は、無効になります。

•[IDを入力する]

User IDを任意に指定したい場合に選択します。

[User ID]

[User ID]に、任意のUser IDを入力します。User IDの最大文字数は、半角で32文字(全角で16文字)です。

[パスワード]

User IDに対するパスワードを入力します。4〜12文字の半角英数文字を入力します。入力したパスワードは、*で表示されます。

[Account ID]

任意のAccount IDを入力します。半角英数文字で32文字以内で入力します。

【ジョブごとに認証の入力画面を表示する】
このボタンを選択すると、印刷を指示したときに［認証情報の入力］ダイアログボックスが表示されます。ユーザーは、ユーザー名やパスワードなどを入力して印刷を開始します。

［前回入力した情報を表示する］
このチェックボックスをオンにすると、［認証情報の入力］ダイアログボックスの設定画面に、前回設定したユーザーの認証情報が表示されます。前回設定したユーザーの認証情報は、ユーザーごとにプリンターアイコンに対して登録されます。

［User ID をアスタリスク（***）で表示する］
このチェックボックスをオンにすると、［認証情報の入力］ダイアログボックスの設定画面で入力したユーザー ID を、アスタリスク（*）で表示します。

［Account ID をアスタリスク（***）で表示する］
このチェックボックスをオンにすると、［認証情報の入力］ダイアログボックスの設定画面で入力したアカウント ID を、アスタリスク（*）で表示します。

■［認証情報の入力］ダイアログボックス

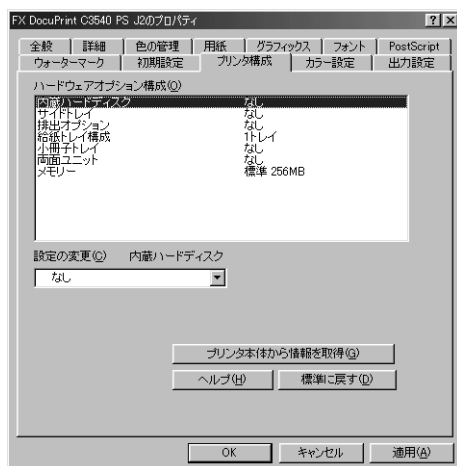
［認証情報の設定］ダイアログボックスで、［ジョブごとに認証の入力画面を表示する］を選択すると、印刷を指示したときに、［認証情報の入力］ダイアログボックスが表示されます。

【User ID】
機器で認証・集計管理機能を利用している場合、機器に登録されている User ID（ジョブオーナー名）を入力します。User ID の最大文字数は、半角で 32 文字（全角で 16 文字）です。

【パスワード】
User ID に対するパスワードを入力します。4 〜 12 文字の半角英数文字を入力します。入力したパスワードは、* で表示されます。

【Account ID】
任意の Account ID を入力します。半角英数文字で 32 文字で入力します。

[プリンタ構成]タブの設定

[プリンタ構成]タブで設定する項目について説明します。
正しく印刷するために、このタブの設定は、必ず正しい内容にする必要があります。
[ハードウェアオプション構成]で設定したい項目を選択して、その下の[設定の変更]で設定を変更します。* は初期値です。

補足
[標準に戻す]をクリックすると、初期値に戻すことができます。

■設定項目

【内蔵ハードディスク】

内蔵増設ハードディスクの有無を設定します。
[あり]を選択すると、[出力設定]タブの[プリント種類]で[セキュリティープリント]、[サンプルプリント]、[時刻指定プリント]が選択できるようになり、[初期設定]タブの[部単位で印刷]が設定できるようになります。

- [あり]
- [なし]*

【サイドトレイ】

オプションのサイドトレイが装着されている場合は、[あり]に設定します。[あり]に設定すると、[用紙]タブの[排出方法]で[サイドトレイ]が選択できるようになります。

- [なし]*
- [あり]

【排出オプション】

装着されている排出オプションを設定します。
［オフセット排出トレイ］を選択すると、［プリンタの機能］の［オフセット排出］の項目が選択できるようになり、オフセット排出ができます。
［フィニッシャー（2 穴パンチ）］を選択すると、［初期設定］タブの［パンチ］の項目が選択できるようになります。

- **［なし］＊**
- **［オフセット排出トレイ］**
- **［フィニッシャー（2 穴パンチ）］**

補足

［フィニッシャー（3 穴パンチ）］は、使用できません。

【給紙トレイ構成】

本機の給紙トレイ構成を設定します。

- **［1 トレイ］＊**
- **［2 トレイ］**
- **［4 トレイ］**
- **［4 トレイ（大容量）］**

【小冊子トレイ】

オプションのフィニッシャーに小冊子トレイが装着されている場合に、［あり］を選択します。

- **［なし］＊**
- **［あり］**

【両面ユニット】

オプションの両面ユニットが装着されている場合は、［あり］に設定します。［あり］に設定すると、［用紙］タブの［両面印刷］の項目が選択できるようになり、両面印刷ができます。

- **［なし］＊**
- **［あり］**

【メモリー】

装着されているメモリー容量を選択します。

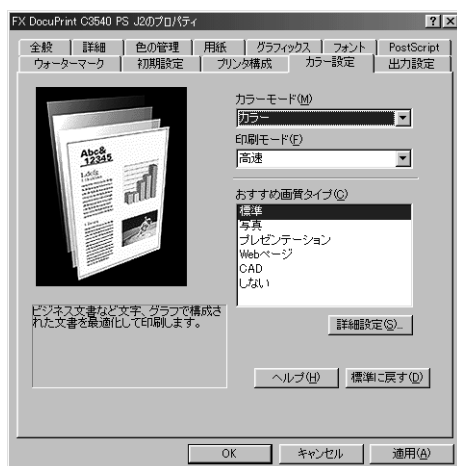
- **［標準 256MB］＊**
- **［512MB］**
- **［768MB］**

【プリンタ本体から情報を取得】

本機をネットワークプリンターとして使用している場合は、［プリンタ本体から情報を取得］をクリックすると、プリンターが接続されている印刷ポートを使ってプリンターのオプション装着状態を確認し、［プリンタ構成］タブの［ハードウエアオプション構成］の設定に反映されます。
取得したプリンターのアドレスは、ダイアログボックス内の［ネットワークアドレス］に表示されます。

注記
本機をローカルプリンターとして使用している場合は、この機能は使用できません。プリンタードライバーの該当項目を手動で設定してください。

［カラー設定］タブの設定

［カラー設定］タブで設定する項目について説明します。* は初期値です。

補足
［標準に戻す］をクリックすると、初期値に戻すことができます。

■設定項目

【カラーモード】

カラーモードを指定して印刷できます。
［カラー］、［白黒］から選択します。変更の結果は、左側のイメージで確認できます。
［カラー］は、CMYK（シアン / マゼンタ / イエロー / ブラック）すべてのトナーを混合して、カラーで印刷します。［白黒］は、K（ブラック）トナーだけを使用して、白黒で印刷します。

- **［カラー］ ***
- **［白黒］**

【印刷モード】
速度と画質のどちらを優先して印刷するかを設定します。
［高速］は、高速に印刷したい場合に選択します。
［高画質］は、高画質で印刷したい場合に選択します。
［高精細］は、細かい線画などを、より高い解像度で印刷したい場合に選択します。
［高画質］、［高精細］を選択した場合は、［高速］を選択した場合よりも印刷時間が長くなることがあります。

- ［高速］*
- ［高画質］
- ［高精細］

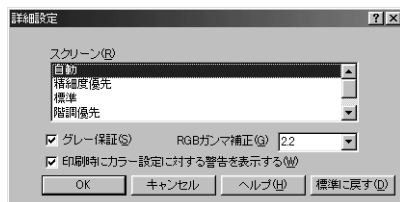
【おすすめ画質タイプ】
画質タイプを設定します。
［標準］は、ビジネス文書など文字、グラフで構成された文書を最適化して印刷します。
［写真］は、写真やグラデーションをより美しく再現して印刷します。sRGB で表現される画像に適しています。
［プレゼンテーション］は、プレゼンテーション資料など色をあざやかに印刷したい場合に適しています。
［Web ページ］は、Web ページなどディスプレイ表示を印刷したい場合に適しています。
［CAD］は、製図など細い線で描かれた図面や色文字を多用して作成された原稿を印刷する場合に適しています。
［しない］は、色補正をせずに印刷します。

補足

- ［カラーモード］で［白黒］を指定すると、［おすすめ画質タイプ］は使用できません。
- ［標準］、［写真］、［プレゼンテーション］、［Web ページ］、［CAD］を設定した場合、CMYK データには、色補正を行います。

- ［標準］*
- ［写真］
- ［プレゼンテーション］
- ［Web ページ］
- ［CAD］
- ［しない］

■［詳細設定］ダイアログボックス

補足

［標準に戻す］をクリックすると、初期値に戻すことができます。

【スクリーン】

［スクリーン］リストボックスの設定に合わせて、画質調整が行われます。
［自動］を選択すると、自動的にスクリーンが設定されます。
［精細度優先］を選択すると、文字や線画を重視して再現されます。
［標準］を選択すると、写真などが含まれるドキュメントがより美しく再現されます。
［階調優先］を選択すると、図やグラフを重視して再現されます。

- **［自動］＊**
- **［精細度優先］**
- **［標準］**
- **［階調優先］**

【グレー保証】

チェックボックスをオンにすると、無彩色が黒一色で出力されます。イメージ部分には適用されません。

【RGB ガンマ補正】

RGB ガンマ補正機能を使用すると、ドキュメントにある RGB 画像の明るさを調整できます。
お使いのディスプレイに合わせて選択してください。数値が大きくなるほど暗く印刷されます。

- **［1.0］**
- **［1.4］**
- **［1.8］**
- **［2.2］＊**
- **［2.6］**
- **［しない］**

補足

- ［カラー設定］タブで、［おすすめ画質タイプ］を［しない］に設定している場合は、RGB ガンマ補正機能は使用できません。
- ［しない］が表示されるのは、［カラー設定］タブの［おすすめ画質タイプ］で、［しない］を選択したときだけです。

【印刷時にカラー設定に対する警告を表示する】

チェックすると、[グラフィックス] タブの、[Image Color Matching] で、[Image Color Matching を使用]、または [常に Image Color Matching を使用] が選択されていて、「Image Color Matching (ICM)」に最適化されていない場合、印刷時に、カラー設定の最適化ダイアログボックスを表示します。

補足

[グラフィックス] タブの [Image Color Matching] は、Windows 98、Windows Me の場合に、[色の管理] タブで ICC プロファイルを関連づけたときにだけ表示されます。

[出力設定] タブの設定

[出力設定] タブで設定する項目について説明します。

補足

[標準に戻す] をクリックすると、初期値に戻すことができます。

■設定項目

プリントの種類と選択したプリント種類の詳細を設定します。

【プリント種類】

[プリント種類]

プリントの種類を設定します。

- **[通常プリント]***

  通常のプリントです。

- **[セキュリティープリント]**

  印刷を指示したデータを一時的にプリンター内に蓄積させて、印刷したいときにプリンター側の指示で出力させる機能です。

- **[サンプルプリント]**

  複数部数を印刷する場合に、まず 1 部だけ印刷し、残りの部数は印刷結果を確認してから、プリンター側の指示で出力させる機能です。
  サンプルプリントをする場合は、印刷部数を 2 部以上に設定します。

- **[時刻指定プリント]**

  印刷を指示したデータを一時的にプリンター内に蓄積させて、指定した時刻に出力させる機能です。指定した時刻に電源が切ってあった場合は、電源が入ってから印刷されます。

[ユーザー ID]

セキュリティープリントとサンプルプリントで使用される、ユーザー ID を入力します。半角で 8 文字以内で入力します。

[暗証番号]

セキュリティープリントの[ユーザー ID]に対応する、暗証番号を入力します。半角数字で 12 文字以内で入力します。番号は、* で表示されます。

[蓄積する文書名]

セキュリティープリント、サンプルプリント、時刻指定プリントで、プリンターに保存する文書の名前の指定方法を選択します。[自動取得]または[文書名を入力する]から選択します。

[自動取得]を選択すると、文書名は印刷を指示したアプリケーションから取得され、入力はできません。また、12 文字(半角のみ)を超える場合はすべて無効になります。

[文書名を入力する]を選択した場合は、[文書名]に文書の名前を入力します。

- **[文書名を入力する]***
- **[自動取得]**

[文書名]

[蓄積する文書名]で[文書名を入力する]を選択した場合に、プリンターに保存される文書の名前を入力します。半角で 12 文字以内で入力します。

［印刷開始時刻］

時刻指定プリントを選択した場合に、印刷を開始する時刻を指定します。指定した時刻に電源が切ってあった場合は、電源が入ってから印刷されます。**指定できる時刻の範囲は、00:00 〜 23:59 です。**

【出力用紙サイズ】

実際に出力する用紙サイズを設定します。
ここで設定する用紙サイズと、［用紙］タブの［用紙サイズ］で選択された用紙サイズに合わせて、自動的に拡大 / 縮小します。
たとえば、［用紙］タブの［用紙サイズ］で［B5］を選択し、［出力設定］タブの［出力用紙サイズ］で、［A4］を選択すると、自動的に拡大して印刷されます。
［原稿サイズと同じ］に設定した場合、アプリケーション側で指定した用紙サイズが使用されます。初期値は、［原稿サイズと同じ］です。

【バナーシート】

バナーシートをプリントするかしないかを指定します。
［プリンタの設定を用いる］を選択すると、プリンター側の設定が使用されます。

- **［プリンタの設定を用いる］ ***
- **［スタートページをプリントする］**
- **［プリントしない］**

補足

［プリント種類］が［セキュリティープリント］または［時刻指定プリント］の場合、この項目はグレー表示になり、設定を変更できません。

【ジョブ終了をメールで通知】

印刷が終了するとメールで通知します。
チェックボックスをオンにした場合は、通知先のメールアドレスを、［メールアドレス］に半角英数字 128 文字以内で入力してください。なお、この機能を利用するには、本体側の設定も必要です。
ここでの設定は、ユーザーごとにプリンターアイコンに対して登録されます。

【印刷時に出力設定に対する警告を表示する】

プリンタードライバーは、印刷時に［出力用紙サイズ］の設定値と他項目の設定値が整合しているかチェックを行います。
チェックボックスをオンにすると、印刷時に不整合が発生した場合に、［出力用紙サイズの競合］ダイアログボックスを表示します。チェックボックスをオフにすると、ダイアログボックスを表示しないで、［出力用紙サイズ］の設定を変更して印刷します。初期値は、オンです。

【原稿 180 °回転】

チェックすると、よこ向き、またはたて向きのページを 180 °回転して印刷します。
［グラフィックス］タブの［レイアウト］で［2-up］以上を選択した場合は、それぞれのページを回転して印刷します。初期値は、オフです。

【ドキュメントモニターを使用する】

CentreWare EasyOperatorのドキュメントモニターを使用するかしないかを設定します。初期値は、オンです。

補足

この項目は、CentreWare EasyOperator がインストールされている場合に表示されます。

【プリンタの状態 ...】

お使いのコンピューターのブラウザーが起動し、プリンターの CentreWare Internet Services に接続して、プリンターの状態を表示します。
CentreWare Internet Services を利用するには、プリンター側でインターネットサービスを起動する必要があります。

補足

ローカルプリンターとして使用している場合は、この機能は使用できません。

【バージョン情報 ...】

このボタンをクリックすると、[バージョン情報] ダイアログボックスが表示されます。

■[バージョン情報] ダイアログボックス

【FujiXerox ホームページ】

このボタンをクリックすると、お使いのコンピューターのブラウザーが起動し、弊社のホームページ内にあるドライバーダウンロードサービスのページが表示されます。
このホームページから最新のプリンタードライバーなどをダウンロードできます。

【 Adobe 情報】

このボタンをクリックすると、Adobe PostScript Driver 情報が表示されます。

【詳細表示】

このボタンをクリックすると、プリンタードライバーの構成ファイル情報が表示されます。

1.2 Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003、Windows Vista

プリンタードライバーのプロパティで設定する項目のうち、本機固有の以下の項目について説明します。これ以外の項目については、ヘルプをごらんください。

- ［デバイスの設定］タブの［インストール可能なオプション］
- ［初期設定］タブ
- ［詳細設定］タブ
- ［用紙 / 出力］タブ
- ［グラフィックス］タブ
- ［レイアウト］タブ

■Windows NT 4.0 の場合

［デバイスの設定］タブ、［初期設定］タブを表示するには、［プリンタ］ウィンドウでプリンターアイコンを選択して、［ファイル］メニューの［プロパティ］を選択します。
［詳細］タブ、［用紙 / 出力］タブ、［グラフィックス］タブを表示するには、［プリンタ］ウィンドウでプリンターアイコンを選択して、［ファイル］メニューの［ドキュメントの既定値］を選択します。

■Windows 2000 の場合

［デバイスの設定］タブ、［初期設定］タブを表示するには、［プリンタ］ウィンドウでプリンターアイコンを選択して、［ファイル］メニューの［プロパティ］を選択します。
［詳細設定］タブ、［用紙 / 出力］タブ、［グラフィックス］タブ、［レイアウト］タブを表示するには、［プリンタ］ウィンドウでプリンターアイコンを選択して、［ファイル］メニューの［印刷設定］を選択します。

■Windows XP、Windows Server 2003 の場合

［デバイスの設定］タブ、［初期設定］タブを表示するには、［プリンタと FAX］ウィンドウでプリンターアイコンを選択して、［ファイル］メニューの［プロパティ］を選択します。
［詳細設定］タブ、［用紙 / 出力］タブ、［グラフィックス］タブ、［レイアウト］タブを表示するには、［プリンタ］ウィンドウでプリンターアイコンを選択して、［ファイル］メニューの［印刷設定］を選択します。

■Windows Vista の場合

［デバイスの設定］タブ、［初期設定］タブを表示するには、［プリンタ］ウィンドウでプリンタアイコンを選択して、［プリンタのプロパティの設定］アイコンを選択します。
［詳細設定］タブ、［用紙 / 出力］タブ、［グラフィックス］タブ、［レイアウト］タブを表示するには、［プリンタ］ウィンドウでプリンタアイコンを選択して、［印刷設定の選択］アイコンを選択します。

［デバイスの設定］タブの設定

［デバイスの設定］タブの［インストール可能なオプション］について説明します。
正しく印刷するために、［インストール可能なオプション］の設定は、必ず正しい内容にする必要があります。
［インストール可能なオプション］で設定したい項目を選択して、右に表示されるメニューで設定を変更します。* は初期値です。

■設定項目

【内蔵ハードディスク】

内蔵増設ハードディスクの有無を設定します。
［あり］を選択すると、［出力設定］タブの［プリント種類］で［セキュリティープリント］、［サンプルプリント］、［時刻指定プリント］が選択できるようになり、［初期設定］タブの［部単位で印刷］が設定できるようになります。

- ［あり］
- ［なし］ *

【サイドトレイ】

オプションのサイドトレイが装着されている場合は、［あり］に設定します。［あり］に設定すると、［用紙］タブの［排出方法］で［サイドトレイ］が選択できるようになります。

- ［なし］ *
- ［あり］

【排出オプション】

装着されている排出オプションを設定します。
［オフセット排出トレイ］を選択すると、［プリンタの機能］の［オフセット排出］の項目が選択できるようになり、オフセット排出ができます。
［フィニッシャー（2 穴パンチ）］を選択すると、［初期設定］タブの［パンチ］の項目が選択できるようになります。

- **［なし］***
- **［オフセット排出トレイ］**
- **［フィニッシャー（2 穴パンチ）］**

補足

［フィニッシャー（3 穴パンチ）］は、使用できません。

【給紙トレイ構成】

本機の給紙トレイ構成を設定します。

- **［1 トレイ］***
- **［2 トレイ］**
- **［4 トレイ］**
- **［4 トレイ（大容量）］**

【小冊子トレイ】

オプションのフィニッシャーに小冊子トレイが装着されている場合に、［あり］を選択します。

- **［なし］***
- **［あり］**

【両面ユニット】

オプションの両面ユニットが装着されている場合は、［あり］に設定します。［あり］に設定すると、［用紙］タブの［両面印刷］の項目が選択できるようになり、両面印刷ができます。

- **［なし］***
- **［あり］**

【サイズ表示の切り替え】

使用する用紙サイズのグループ を設定します。
国別に［AB 系］、［AB 系（八開 / 十六開）］、［AB 系（8x13"）］、［AB 系（8x13"/8x14"）］、［インチ系］の 5 グループがあります。日本国内で使用する場合は、［AB 系］に設定します。
各グループに属する国は、以下のとおりです。

- ［AB 系］*
  日本
- ［AB 系］（八開 / 十六開）
  Singapore、Malaysia、Korea、Hong Kong、Taiwan、Thailand、Philippines、People's Republic of China
- ［AB 系（8x13"/8x14"）］
  Mexico、Chile、Argentina、Venezuela、Columbia、Brazil、Peru
- ［AB 系（8x13"）］
  Australia、New Zealand、UK、Germany、Italy、France、Spain、India、Egypt、South Africa、Turkey、Russia、Morocco、Ireland、Portugal、Switzerland、Austria、Netherlands、Belgium、Denmark、Norway、Sweden、Finland、Greece、Czech Republic、Poland、Hungary、Romania、Bulgaria
- ［インチ系］
  USA、Canada

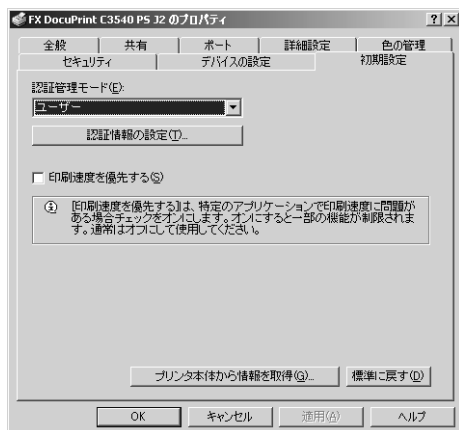
【メモリー】

装着されているメモリー容量を選択します。

- ［標準 256MB］*
- ［512MB］
- ［768MB］

［初期設定］タブの設定

［初期設定］タブで設定する項目について説明します。* は初期値です。

補足

［標準に戻す］をクリックすると、初期値に戻すことができます。

■設定項目

【認証管理モード】

認証に関係する各種の設定について、各ユーザーが変更できるようにするか、管理者が決めた設定をそのまま使用させるかを選択します。
［管理者］を選択すると、集計管理は管理者が設定したモードで動作し、ユーザーは変更できなくなります。プリンターアイコンごとに、異なる設定ができます。
［ユーザー］を選択すると、各ユーザーが、集計管理の設定を変更できるようになります。ユーザーごとに、異なる設定ができます。

- **［管理者］**
- **［ユーザー］ ***

補足

- 現在ログオンしているユーザーに、プリンターの設定へのアクセス権がない場合、この項目はグレー表示になり、設定を変更できません。
- ［印刷速度を優先する］チェックボックスをオンにすると、この項目は［管理者］に設定されてグレー表示になり、設定を変更できなくなります。チェックボックスをオフにすると、設定を変更できます。

【印刷速度を優先する】

［印刷速度を優先する］チェックボックスをオンにすると、PostScript を直接生成するアプリケーションの印刷速度が改善されます。その場合、本プリンタードライバーの機能が一部制限されます。通常はオフにして使用してください。初期値はオフです。

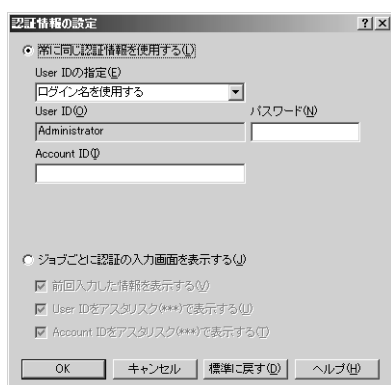
【プリンタ本体から情報を取得】

本機をネットワークプリンターとして使用している場合は、［プリンタ本体から情報を取得］をクリックすると、プリンターが接続されている印刷ポートを使ってプリンターのオプション装着状態を確認し、［デバイスの設定］タブの［インストール可能なオプション］の設定に反映されます。
取得したプリンターのアドレスは、ダイアログボックス内の［ネットワークアドレス］に表示されます。

注記

本機をローカルプリンターとして使用している場合は、この機能は使用できません。プリンタードライバーの該当項目を手動で設定してください。

■［認証情報の設定］ダイアログボックス

［認証情報の設定］をクリックすると、［認証情報の設定］ダイアログボックスが表示されます。プリント出力するときのユーザー認証のための各種設定を行います。

補足

［標準に戻す］をクリックすると、初期値に戻すことができます。

【常に同じ認証情報を使用する】

このボタンを選択すると、印刷するときのユーザー名には、このダイアログボックスで設定した認証情報が使用されます。

［User ID の指定］

User ID の指定方法を選択します。User ID は、プリントジョブの集計機能を使用するときに使用されます。

•［ログイン名を使用する］＊

User ID として、Windows のログイン名が使用されます。

［User ID］に「ログインユーザー名」が表示され、［User ID］のテキストボックスは編集できない状態になります。ログイン名の最大文字数は、半角で 32 文字（全角で 16 文字）です。32 文字を超える場合は、無効になります。

•［ID を入力する］

User ID を任意に指定したい場合に選択します。

［User ID］

［User ID］に、任意の User ID を入力します。User ID の最大文字数は、半角で 32 文字（全角で 16 文字）です。

［パスワード］

User ID に対するパスワードを入力します。4 〜 12 文字の半角英数文字を入力します。入力したパスワードは、* で表示されます。

［Account ID］

任意の Account ID を入力します。半角英数文字で 32 文字で入力します。

【ジョブごとに認証の入力画面を表示する】

このボタンを選択すると、印刷を指示したときに［認証情報の入力］ダイアログボックスが表示されます。ユーザーは、ユーザー名やパスワードなどを入力して印刷を開始します。

補足

初期設定タブで［印刷速度を優先する］チェックボックスをオンにしている場合、［ジョブごとに認証の入力画面を表示する］はグレー表示になり、選択できません。

［前回入力した情報を表示する］

このチェックボックスをオンにすると、［認証情報の入力］ダイアログボックスの設定画面に、前回設定したユーザーの認証情報が表示されます。前回設定したユーザーの認証情報は、ユーザーごとにプリンターアイコンに対して登録されます。

［User ID をアスタリスク（***）で表示する］

このチェックボックスをオンにすると、［認証情報の入力］ダイアログボックスの設定画面で入力したユーザー ID を、アスタリスク（*）で表示します。

［Account ID をアスタリスク（***）で表示する］

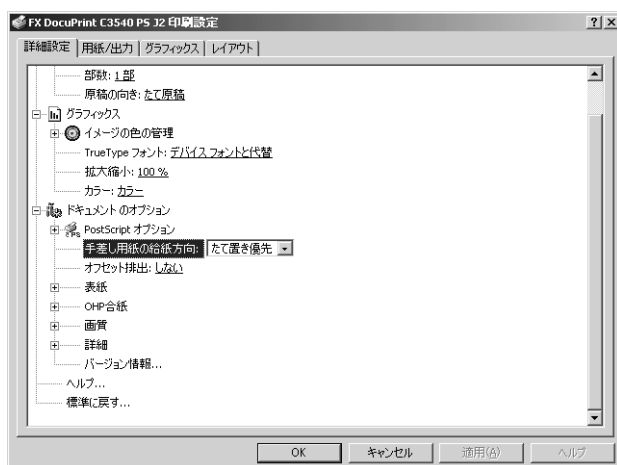
このチェックボックスをオンにすると、［認証情報の入力］ダイアログボックスの設定画面で入力したアカウント ID を、アスタリスク（*）で表示します。

■［認証情報の入力］ダイアログボックス

［認証情報の設定］ダイアログボックスで、［ジョブごとに認証の入力画面を表示する］を選択すると、印刷を指示したときに、［認証情報の入力］ダイアログボックスが表示されます。

【User ID】
機器で認証・集計管理機能を利用している場合、機器に登録されている User ID（ジョブオーナー名）を入力します。User ID の最大文字数は、半角で 32 文字（全角で 16 文字）です。
【パスワード】
User ID に対するパスワードを入力します。4 ～ 12 文字の半角英数文字を入力します。入力したパスワードは、* で表示されます。
【Account ID】
任意の Account ID を入力します。半角英数文字で 32 文字以内で入力します。

［詳細設定］タブの設定

［詳細設定］タブのプリンタ固有の機能について説明します。
［詳細設定］タブで設定したい項目を選択して、右に表示されるメニューで設定を変更します。［+］をクリックすると内容が表示され、［−］をクリックすると閉じます。* は初期値です。

■設定項目

【手差し用紙の給紙方向】
用紙トレイ 5（手差し）を使用して印刷する場合の用紙のセット方向を設定します。用紙トレイ 5（手差し）に用紙の短辺をあわせてセットする場合は［たて置き優先］、用紙の長辺をあわせてセットする場合は［よこ置き優先］となります。用紙のサイズによって、向きが限定されている場合は、ここの設定は無効になり、用紙をセットした方向で印刷されます。

- ［よこ置き優先］
- ［たて置き優先］*

【オフセット排出】
ジョブ（印刷指示）/ 部（セット）単位に位置をずらして用紙を排出することを、「オフセット排出」といいます。直前のジョブ / 部の排出位置が手前ならば、次は奥にずらして排出されます。
- [しない] *
- [ジョブごとにずらす]
- [セットごとにずらす]

【表紙】-【おもて表紙】
表紙機能を使用する場合のおもて表紙の給紙トレイを設定します。
[付けない] *
[トレイ 1]
[トレイ 2]
[トレイ 3]
[トレイ 4]
[トレイ 3（大容量）]
[トレイ 4（大容量）]
[トレイ 5（手差し）]

【表紙】-【うら表紙】
表紙機能を使用する場合のうら表紙の給紙トレイを設定します。
[付けない] *
[トレイ 1]
[トレイ 2]
[トレイ 3]
[トレイ 4]
[トレイ 3（大容量）]
[トレイ 4（大容量）]
[トレイ 5（手差し）]

【OHP 合紙】-【OHP 合紙用トレイ選択】
OHP 合紙機能を使用する場合の合紙の給紙トレイを設定します。
[自動] を選択すると、給紙トレイはプリンター側で設定されている用紙トレイが使用されます。
[しない] *
[自動]
[トレイ 1]
[トレイ 2]
[トレイ 3]
[トレイ 4]
[トレイ 3（大容量）]
[トレイ 4（大容量）]
[トレイ 5（手差し）]

【OHP 合紙】-【OHP 合紙のプリント】

OHP 合紙機能を使用する場合の合紙の印刷方法を設定します。
［しない（白紙挿入）］を選択すると、なにも印刷されずに白紙が挿入されます。
［する］を選択すると、OHP フィルムに印刷する内容と同じ内容を合紙に印刷して挿入します。

- ［しない（白紙挿入）］*
- ［する］

【OHP 合紙】-【OHP 合紙の用紙種類】

OHP 合紙機能を使用する場合の合紙の用紙種類を設定します。
［プリンタの設定を用いる］を選択すると、プリンター側で設定されている用紙種類が使用されます。

【画質】-【Image Enhancement】

Image Enhancement 機能を使用するかどうかを設定します。［する］に設定すると、印刷全面のエッジ部が滑らかに印刷されます。
なお、粗い網点で構成されたイメージ（ビットマップ）を印刷すると、滑らかな階調再現ができない場合があります。この場合は、［しない］に設定してください。使用する / しないによる印刷速度の変化はありません。

- ［する］*
- ［しない］

【画質】-【グレー保証】

無彩色が黒一色で出力されます。イメージ部分には適用されません。

- ［しない］
- ［する］*

【詳細】-【原稿 180 ° 回転】

原稿を 180 ° 回転して印刷します。［レイアウト］タブの［まとめて 1 枚］で［2 アップ］以上を選択した場合は、それぞれのページを回転して印刷します。

- ［しない］*
- ［たて原稿］
- ［よこ原稿］
- ［たてよこ原稿（封筒など）］

【詳細】-【逆順印刷】（Windows 2000/XP/Vista のみ）

文書を逆順に印刷するかどうかを指定します。
［詳細設定］タブの［メタファイルスプール］を［無効］に設定すると、［逆順印刷］も自動的に［しない］に設定されます。

補足

この機能は、［プリンタ］ウィンドウ（XP の場合は［プリンタと FAX］ウィンドウ）のプリンターアイコンから表示したメニューで［プロパティ］を選択し、表示される［詳細設定］タブで［詳細な印刷機能を有効にする］がチェックされている場合に、設定できます。

【詳細】-【白紙節約】

白紙ページを含む文書を印刷する場合に、白紙ページを印刷するかしないかの設定をします。［する］、または［しない］から選択します。

- **［しない］ ***
- **［する］**

【詳細】-【トナー節約】

トナー節約機能を使用するかどうかを設定します。［する］に設定すると、トナーの消費量を少なくして印刷するので、全体的に色が薄くなります。画質にこだわらないで、ドラフト原稿などを印刷するときに適しています。

- **［する］**
- **［しない］ ***

【詳細】-【バナーシート】

バナーシートをプリントするかしないかを指定します。
［プリンタの設定を用いる］を選択すると、プリンター側の設定が使用されます。

- **［プリンタの設定を用いる］ ***
- **［スタートページをプリントする］**
- **［プリントしない］**

補足

［プリント種類］が［セキュリティープリント］または［時刻指定プリント］の場合、この項目はグレー表示になり、設定を変更できません。

【詳細】-【ジョブ終了をメールで通知】

印刷が終了するとメールで通知します。
［する］を選択した場合は、通知先のメールアドレスを、［ジョブ終了をメールで通知］ダイアログボックスの［メールアドレス］に半角英数字 128 文字以内で入力してください。なお、この機能を利用するには、本体側の設定も必要です。ここでの設定は、ユーザーごとにプリンターアイコンに対して登録されます。

- **［しない］ ***
- **［する］**

【詳細】-【用紙の置き換え】

［用紙 / 出力］タブの［用紙トレイ選択］で［自動選択］を選択した場合に、印刷するサイズの用紙がプリンターにセットされていないときの動作を設定します。

- **［プリンタの設定を用いる］***

  プリンター側の設定を使用します。設定については、プリンターの操作パネルで確認してください。
- **［用紙補給を表示する］**

  操作パネルに、用紙補給のメッセージを表示します。用紙が補給されるまで印刷されません。
- **［近いサイズを選択（縮小 / 等倍)］**

  最も近いサイズの用紙を選択して、等倍、または必要に応じて自動的にイメージを縮小して印刷します。
- **［近いサイズを選択（等倍)］**

  最も近いサイズの用紙を選択して、等倍で印刷します。
- **［大きいサイズを選択（縮小 / 等倍)］**

  原稿サイズより大きな用紙を選択して、等倍、または必要に応じて自動的にイメージを縮小して印刷します。
- **［大きいサイズを選択（等倍)］**

  原稿サイズより大きな用紙に、等倍で印刷します。
- **［手差しトレイから給紙する］**

  指定されたサイズの用紙が用紙トレイにない場合、用紙トレイ 5（手差し）から給紙します。

【詳細】-【ユーザ定義用紙向き修正】

ユーザ定義用紙に印刷する場合に、用紙の向きを修正するかどうかを設定します。ユーザ定義用紙に印刷したときに、その用紙に対して印刷結果の向きが 90 度回転してしまった場合には、この設定を［する］にしてください。

- **［する］***
- **［しない］**

【詳細】-【CID フォント】

プリンター側で CID フォントだけを扱うモードにするか、OCF フォントも使用できるようにするかを設定します。
CID フォントだけを扱う場合は［CID Native］、CID フォントと OCF フォント両方扱う場合は［OCF Compatible］を選択します。

- **［CID Native］***
- **［OCF Compatible］**

【詳細】-【サイズ混在文書を印刷する】

両面印刷で、長辺をとじる用紙サイズと短辺をとじる用紙サイズを混在して印刷する場合に設定します。
［しない］を選択すると、うら面の向きを調整しないでそのまま印刷します。
［する］を選択すると、とじる方向に合せてうら面に印刷する向きを調整します。

- **［しない］***
- **［する］**

【詳細】-【メタファイルスプール】

印刷情報をプリンターに送信する形式を指定します。
［有効］または［無効］を選択します。
［有効］に設定すると、EMF（メタファイル）形式でスプールします。印刷処理から解放されるまでの時間が短くなります。［無効］に設定すると、RAW 形式でスプールします。印刷情報の変換に時間がかかるため、印刷処理から解放されるまでの時間が長くなります。
［有効］を選択して問題が起きる場合は、［無効］を選択してください。
なお、Windows 2000/XP で以下の場合、メタファイルスプールは自動的に［有効］に設定されます。

・［レイアウト］タブの［まとめて 1 枚］で［小冊子］に設定した場合

補足

この機能は Windows 2000/XP の場合、［プリンタ］ウィンドウ（XP の場合は［プリンタと FAX］ウィンドウ）のプリンターアイコンのメニューで、［プロパティ］を選択してプリンタードライバー画面で表示される［詳細設定タブ］の［詳細な印刷機能を有効にする］がチェックされている場合に、設定できます。

【詳細】-【ドキュメントモニターの使用】

CentreWare EasyOperatorのドキュメントモニターを使用するかしないかを設定します。初期値は、オンです。

補足

この項目は、CentreWare EasyOperator がインストールされている場合に表示されます。

【バージョン情報】-【バージョン情報】

このボタンをクリックすると、［バージョン情報］ダイアログボックスが表示されます。

■［バージョン情報ダイアログボックス］

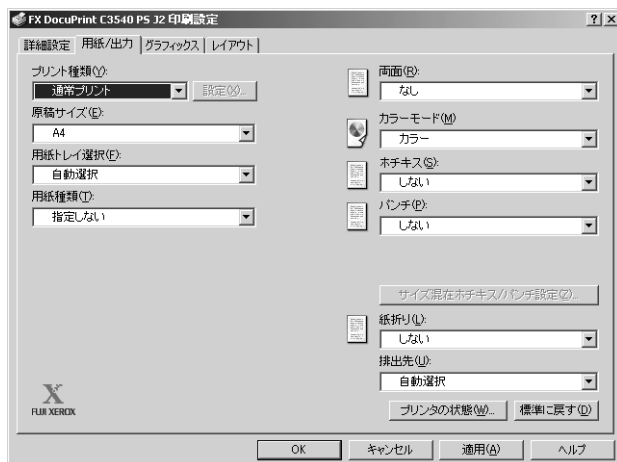
•【詳細表示】

このボタンをクリックすると、プリンタードライバーの構成ファイル情報が表示されます。

【ヘルプ ...】

このボタンをクリックすると、プリンタードライバーのヘルプウィンドウが表示されます。

［用紙 / 出力］タブの設定

［用紙 / 出力］タブで設定する項目について説明します。

補足

［標準に戻す］をクリックすると、初期値に戻すことができます。

■設定項目

プリントの種類と選択したプリント種類の詳細を設定します。

【プリント種類】

［プリント種類］

プリントの種類を設定します。

- **［通常プリント］＊**

  通常のプリントです。

- **［セキュリティープリント］**

  印刷を指示したデータを一時的にプリンター内に蓄積させて、印刷したいときにプリンター側の指示で出力させる機能です。［セキュリティープリント］ダイアログボックスで各項目を設定します。

- **［サンプルプリント］**

  複数部数を印刷する場合に、まず 1 部だけ印刷し、残りの部数は印刷結果を確認してから、プリンター側の指示で出力させる機能です。［サンプルプリント］ダイアログボックスで各項目を設定します。

  サンプルプリントをする場合は、印刷部数を 2 部以上に設定します。

- **［時刻指定プリント］**

  印刷を指示したデータを一時的にプリンター内に蓄積させて、指定した時刻に出力させる機能です。［時刻設定プリント］ダイアログボックスで各項目を設定します。

［ユーザー ID］

セキュリティープリントとサンプルプリントで使用される、ユーザー ID を入力します。半角で 8 文字以内で入力します。

［暗証番号］

セキュリティープリントの［ユーザー ID］に対応する、暗証番号を入力します。半角数字で 12 文字以内で入力します。番号は、* で表示されます。

［蓄積する文書名］

セキュリティープリント、サンプルプリント、時刻指定プリントで、プリンターに保存する文書の名前を指定方法を選択します。［自動取得］または［文書名を入力する］から選択します。

［自動取得］を選択すると、文書名は印刷を指示したアプリケーションから取得され、入力はできません。また、12 文字（半角のみ）を超える場合はすべて無効になります。

［文書名を入力する］を選択した場合は、［文書名］に文書の名前を入力します。

•［文書名を入力する］ *

•［自動取得］

［文書名］

［蓄積する文書名］で［文書名を入力する］を選択した場合に、プリンターに保存される文書の名前を入力します。半角で 12 文字以内で入力します。

［印刷開始時刻］

時刻指定プリントを選択した場合に、印刷を開始する時刻を指定します。指定できる時刻の範囲は、00:00 〜 23:59 です。

【原稿サイズ】

印刷するファイルの原稿サイズを指定します。

■［PostScript カスタムページサイズの定義 ］ダイアログボックス

［原稿サイズ］で［PostScript カスタムページサイズ］を選択すると表示されます。

【カスタムページサイズの設定】

カスタムページサイズを設定します。下のエディットボックスに、短辺および長辺の数値を半角数字で入力します。

【短辺】

カスタムページの短辺を設定します。

インチ単位の場合は 0.01inch 刻みに、ミリメートル単位の場合は 0.1㎜ 刻みに、ポイント単位の場合は 1point 刻みに指定できます。

注記

両面印刷をするときは、139.7 ～ 297.0㎜の範囲で指定できます。範囲を超えて設定しても、この範囲までしか両面に印刷されません。
印刷の処理によって、上記の範囲内でも両面印刷できない場合があります。

【長辺】

カスタムページの長辺を設定します。

インチ単位の場合は 0.01inch 刻みに、ミリメートル単位の場合は 0.1㎜ 刻みに、ポイント単位の場合は 1point 刻みに指定できます。

注記

両面印刷をするときは、182.0 ～ 432.0㎜の範囲で指定できます。範囲を超えて設定しても、この範囲までしか両面に印刷されません。
印刷の処理によって、上記の範囲内でも両面印刷できない場合があります。

【単位】

カスタムページサイズを設定する場合に、カスタムページの［短辺］と［長辺］の単位表示を、インチ、ミリメートル、ポイントに切り替えます。

【用紙トレイ選択】

印刷に使用する用紙トレイを選択します。

- **［自動選択］ ***
- **［トレイ 1］**
- **［トレイ 2］**
- **［トレイ 3］**
- **［トレイ 4］**
- **［トレイ 3（大容量）］**
- **［トレイ 4（大容量）］**
- **［自動選択 (用紙種類優先)］**
- **［手差し］**

表示される用紙トレイは、装着されている用紙トレイによって異なります。

【用紙種類】

印刷に使用する用紙の種類を設定します。［指定しない］を選択すると、プリンター側の設定が使用されます。

【両面】

両面に印刷します。

両面印刷には、長辺をとじる方法と短辺をとじる方法があります。とじる辺にあわせて、どちらかを選択します。

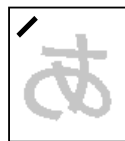
[長辺をとじる] を選択すると用紙の長辺、[短辺をとじる] を選択すると用紙の短辺を軸に表とうらのイメージの上方向が一致するように印刷されます。

- **［なし］ ***
- **［長辺をとじる］**
- **［短辺をとじる］**

【カラーモード】

カラーモードを指定して印刷できます。
[カラー]、[白黒] から選択します。
[カラー] は、CMYK（シアン / マゼンタ / イエロー / ブラック）すべてのトナーを混合して、カラーで印刷します。[白黒] は、K（ブラック）トナーだけを使用して、白黒で印刷します。

- [カラー] *
- [白黒]

【ホチキス】

用紙にホチキス留めをする場所を指定します。
ホチキス留めができる用紙枚数は、2 〜 50 枚です。
なお、用紙は [詳細設定] タブの [オフセット排出]、および [全般] タブの [部単位] の設定にかかわらず、部単位で印刷し、オフセット排出されます。

- [しない] *
- [左 2ヵ所（たて用紙）]
- [左 2ヵ所（よこ用紙）]
- [右 2ヵ所（たて用紙）]
- [右 2ヵ所（よこ用紙）]
- [上 2ヵ所（たて用紙）]
- [上 2ヵ所（よこ用紙）]
- [下 2ヵ所（たて用紙）]
- [下 2ヵ所（よこ用紙）]
- [1ヵ所（サイズ混在）]
- [左上 1ヵ所（たて用紙）]
- [左上 1ヵ所（よこ用紙）]
- [右上 1ヵ所（たて用紙）]
- [右上 1ヵ所（よこ用紙）]
- [右下 1ヵ所（たて用紙）]
- [右下 1ヵ所（よこ用紙）]
- [左下 1ヵ所（たて用紙）]
- [左下 1ヵ所（よこ用紙）]
- [中とじ]
- [2ヵ所（サイズ混在）]

[1ヵ所（サイズ混在）]、または [2ヵ所（サイズ混在）] を選択した場合は、[サイズ混在ホチキス / パンチ設定] ダイアログボックスが表示されます。
[サイズ混在ホチキス / パンチ設定] ダイアログボックスについては、[サイズ混在ホチキス / パンチ設定] を参照してください。

ホチキスとめの位置と用紙の向きの組み合わせは次のとおりです。

ホチキスとめ位置	たて原稿	よこ原稿	ホチキスとめ位置	たて原稿	よこ原稿
しない			中とじ		
左２ヶ所（たて用紙）			左２ヶ所（よこ用紙）		
左上１ヶ所（たて用紙）			左上１ヶ所（よこ用紙）		
上２ヶ所（たて用紙）			上２ヶ所（よこ用紙）		
右上１ヶ所（たて用紙）			右上１ヶ所（よこ用紙）		
右２ヶ所（たて用紙）			右２ヶ所（よこ用紙）		
右下１ヶ所（たて用紙）			右下１ヶ所（よこ用紙）		
下２ヶ所（たて用紙）			下２ヶ所（よこ用紙）		
左下１ヶ所（たて用紙）			左下１ヶ所（よこ用紙）		

補足

次の場合、印刷結果を見開きで見ると、左右、または上下のページで印刷結果が逆になります。

- 用紙の短辺に 2 か所留めのホチキスを選択した場合に、両面印刷で［長辺を綴じる］を指定した場合
- 用紙の長辺に 2 か所留めのホチキスを選択した場合に、両面印刷で［短辺を綴じる］を指定した場合

【パンチ】

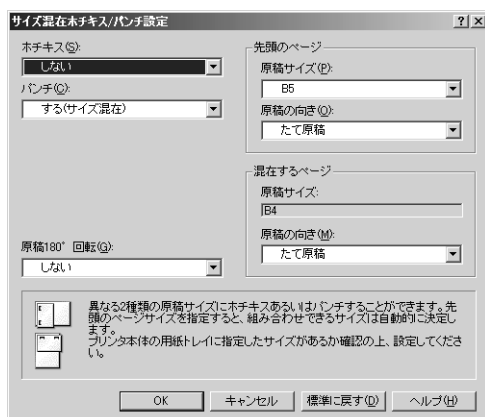
用紙にパンチ穴をあける場所を指定します。
パンチ穴は、排出される用紙の向きに対してあけられます。そのため、画像の向きによっては、正しい位置にパンチ穴があけられないことがあります。

- **［しない］ ***
- **［左（たて用紙）］**
- **［左（よこ用紙）］**
- **［上（たて用紙）］**
- **［上（よこ用紙）］**
- **［右（たて用紙）］**
- **［右（よこ用紙）］**
- **［下（たて用紙）］**
- **［下（よこ用紙）］**
- **［する（サイズ混在）］**

［する（サイズ混在）］を選択した場合は、[サイズ混在ホチキス / パンチ設定] ダイアログボックスが表示されます。
[サイズ混在ホチキス / パンチ設定] ダイアログボックスについては、[サイズ混在ホチキス / パンチ設定] を参照してください。

【サイズ混在ホチキス / パンチ設定】

このボタンを選択すると、[サイズ混在ホチキスパンチ設定] ダイアログボックスが表示されます。パンチ、またはホチキスでサイズ混在を指定している場合に選択できます。先頭ページのサイズと向き、混在する原稿の向きを指定すれば、印刷向きが正しくなるように原稿 180 ° 回転を自動的に設定します。
使用できるサイズ混在原稿のサイズの組み合わせは、「A3 と A4」、「B4 と B5」、「11x17 ″ と 8.5x11 ″ 」、「八開と十六開」です。
大きい方の用紙の短辺と、小さい方の用紙の長辺が合わせられてホチキス / パンチされます。

■[サイズ混在ホチキス / パンチ設定] ダイアログボックス

【ホチキス】

原稿をホチキスとめする位置を指定します。

[1ヵ所（サイズ混在)]、または［2ヵ所（サイズ混在)］を選択します。

【パンチ】

サイズ混在原稿にパンチ穴をあけるときに、[する（サイズ混在)］を選択します。

【原稿 180 ° 回転】

サイズ混在原稿を 180 ° 回転して印刷します。

[たて原稿]、[よこ原稿]、[たてよこ原稿（封筒など)］から選択します。

[レイアウト］タブの［まとめて１枚］で［2 アップ］以上を選択した場合は、それぞれのページを回転して印刷します。

【先頭のページ】

サイズ混在原稿の先頭のページの［原稿サイズ］と［原稿の向き］を設定します。

【先頭のページ】-【原稿サイズ】

先頭のページの原稿サイズを指定します。

使用できるサイズ混在原稿のサイズの組み合わせは､「A3 と A4」､「B4 と B5」､「11x17 ″と 8.5x11 ″」、「八開と十六開」です。この設定によって、[混在するページ］の［原稿サイズ］が自動的に設定されます。

【先頭のページ】-【原稿の向き】

先頭のページの原稿の向きを指定します。

[たて原稿]、または［よこ原稿］を選択します。

【混在するページ】

混在するページの［原稿サイズ］と［原稿の向き］を設定します。

【混在するページ】-【原稿サイズ】

混在するページの原稿サイズが表示されます。

先頭のページの［原稿サイズ］の設定によって、この原稿サイズは自動的に設定されます。

【混在するページ】-【原稿の向き】
混在するページの原稿の向きを指定します。
［たて原稿］、または［よこ原稿］を選択します。

【紙折り】
紙の折り方を指定します。
この機能は、小冊子トレイが装着されている場合で、［デバイスの設定］タブの［インストール可能なオプション］の該当項目を［あり］に設定したときに使用できます。
- ［しない］*
- ［二つ折り］
- ［二つ折り（複数枚）］

補足
- 排出先は、自動的に小冊子トレイが設定されます。
- ［二つ折り（複数枚）］は、使用できません。

【排出先】
用紙の排出先を設定します。
通常は、設定した機能に合わせて、自動的に排出先が切り替わります。
排出先を自動的に切り替える場合は、［自動選択］を選択します。
おもて面が上になるように排出する場合には、［サイドトレイ（おもて面排出）］を選択します。大量に印刷する場合などに、フィニッシャートレイを指定したい場合は、［フィニッシャートレイ（大量排出）］を選択します。
- ［自動選択］*
- ［サイドトレイ（おもて面排出）］
- ［フィニッシャートレイ（大量排出）］

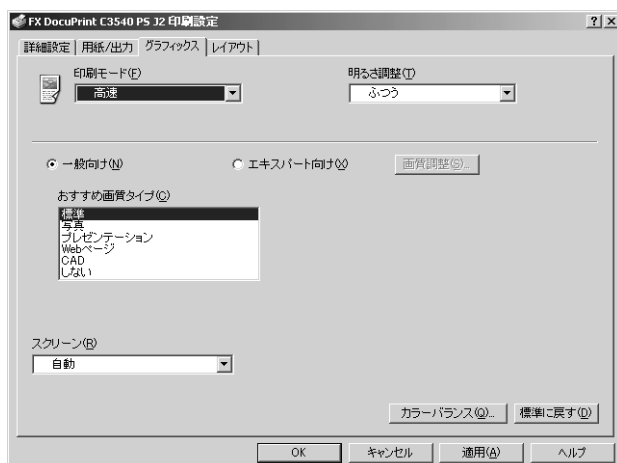
【プリンタの状態 ...】
お使いのコンピューターのブラウザーが起動し、プリンターの CentreWare Internet Services に接続して、プリンターの状態を表示します。
CentreWare Internet Services を利用するには、プリンター側でインターネットサービスを起動する必要があります。

補足
ローカルプリンターとして使用している場合は、この機能は使用できません。

【FujiXerox】ロゴ
このボタンをクリックすると、お使いのコンピューターのブラウザーが起動し、弊社のホームページ内にあるドライバーダウンロードサービスのページが表示されます。
このホームページから最新のプリンタードライバーなどをダウンロードできます。

[グラフィックス]タブの設定

[グラフィックス]タブで設定する項目について説明します。

補足

- [標準に戻す]をクリックすると、初期値に戻すことができます。

■設定項目

【印刷モード】

速度と画質のどちらを優先して印刷するかを設定します。
[高速]は、高速に印刷したい場合に選択します。
[高画質]は、高画質で印刷したい場合に選択します。
[高精細]は、細かい線画などを、より高い解像度で印刷したい場合に選択します。
[高画質]、[高精細]を選択した場合は、[高速]を選択した場合よりも印刷時間が長くなることがあります。

- **[高速]***
- **[高画質]**
- **[高精細]**

【明るさ調整】

プリント出力されるドキュメントの全体の明るさを調整するときに使用します。

- **[明るく(+5)]**
- **[明るく(+4)]**
- **[明るく(+3)]**
- **[明るく(+2)]**
- **[明るく(+1)]**
- **[ふつう]***
- **[暗く(-1)]**
- **[暗く(-2)]**
- **[暗く(-3)]**
- **[暗く(-4)]**
- **[暗く(-5)]**

【おすすめ画質タイプ】

［一般向け］を選択したときに表示されます。
画質タイプを設定します。
［標準］は、ビジネス文書など文字、グラフで構成された文書を最適化して印刷します。
［写真］は、写真やグラデーションをより美しく再現して印刷します。sRGB で表現される画像に適しています。
［プレゼンテーション］は、プレゼンテーション資料など色をあざやかに印刷したい場合に適しています。
［Web ページ］は、Web ページなどディスプレイ表示を印刷したい場合に適しています。
［CAD］は、製図など細い線で描かれた図面や色文字を多用して作成された原稿を印刷する場合に適しています。
［しない］は、色補正をしません。

補足
［標準］、［CAD］、［写真］、［Web ページ］、［プレゼンテーション］を設定した場合、［CMYK 色補正］には［JapanColor2001］が適用されます。

- **［標準］ ***
- **［写真］**
- **［プレゼンテーション］**
- **［Web ページ］**
- **［CAD］**
- **［しない］**

【RGB 色補正】

［グラフィックス］タブの［エキスパート向け］を選択したときに表示されます。
ドキュメントにある RGB 画像に対して、色補正方法を指定します。［用紙 / 出力］タブの［カラーモード］で、［カラー］を選択した場合に有効になります。
［階調優先］は、階調を優先させた色補正方法です。写真、グラフィックスのバランスをとりながら色補正します。
［彩度優先］は、彩度を優先させた色補正方法です。グラフィックス向きに鮮やかに色補正します。
［相対カラーメトリック］は、再現できる色領域は色を一致させ、異なる色領域のためプリンターで再現できない色については、最も近い色に再現できるように色補正します。
［絶対カラーメトリック］は、入力データの白と用紙の白の調整を行わないモードです。RGB 色温度の指定によっては、白色部分でも、色が付いてプリントされることがあります。

- **［階調優先］ ***
- **［彩度優先］**
- **［相対カラーメトリック］**
- **［絶対カラーメトリック］**

【CMYK 色補正】

［グラフィックス］タブの［エキスパート向け］を選択したときに表示されます。ドキュメントにある CMYK 画像に対して、色補正方法を指定します。［用紙 / 出力］タブの［カラーモード］で、［カラー］を選択した場合に有効になります。
［JapanColor2001］は、社団法人日本印刷学会発行の、「Japan Color 色再現印刷 2001」の印刷をシミュレーションした色補正です。
［SWOP］は、SWOP　INCOPORATED 発行の印刷見本をシミュレーションした色補正です。
［Euro Sheet-fed］は、ヨーロッパの代表的な印刷見本をシミュレーションした色補正です。

- ［JapanColor2001］*
- ［SWOP］
- ［Euro Sheet-fed］
- ［しない］

【スクリーン】

この項目の選択に合わせて、画質を調整します。
［スクリーン］リストボックスの設定に合わせて、画質調整が行われます。
［自動］を選択すると、自動的にスクリーンが設定されます。
［精細度優先］を選択すると、文字や線画を重視して再現されます。
［標準］を選択すると、写真などが含まれるドキュメントがより美しく再現されます。
［階調優先］を選択すると、図やグラフを重視して再現されます。

- ［自動］*
- ［精細度優先］
- ［標準］
- ［階調優先］

■[画質調整] ダイアログボックス

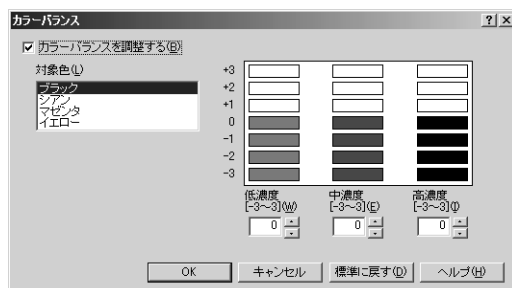
【RGB 色補正】

［グラフィックス］タブの［エキスパート向け］の［RGB 色補正］と同じです。

【RGB 入力プロファイル】
RGB 入力プロファイルを指定します。RGB 色補正の指定と組み合わせて出力されます。
［Adobe RGB（1998)］は、Adobe 社の RGB 入力プロファイルです。

補足
［Adobe RGB（1998)］は、彩度の高いデータは階調性が損なわれる場合があります。

［sRGB］＊
［Adobe RGB（1998)］
【RGB ガンマ補正】
RGB ガンマ補正機能を使用すると、ドキュメントにある RGB 画像の明るさを調整できます。
お使いのディスプレイに合わせて選択してください。数値が大きくなるほど暗く印刷されます。
［1.0］
［1.4］
［1.8］
［2.2］＊
［2.6］
［しない］
【RGB 色温度】
ディスプレイに表示されている色とプリントの色を近づけるため、ディスプレイの色温度を選択します。
［5000K（D50)］は、［6500K（D65)］よりもやや黄色い再現になります。
［9300K］は、［6500K（D65)］よりもやや青い色再現になります。
［5000K（D50)］
［6500K（D65)］＊
［9300K］
【CMYK 色補正】
［グラフィックス］タブの［エキスパート向け］の［CMYK 色補正］と同じです。
【ターゲット用紙】
CMYK 色補正のターゲットとなる用紙を指定します。印刷時の用紙を指定するものではありません。
［自動］＊
［アート紙］
［コート紙］
［マット紙］

■[カラーバランス] ダイアログボックス

【カラーバランスを調整する】

チェックボックスをオンにすると、CMYK（シアン / マゼンタ / イエロー / ブラック）のトナー濃度を微調整できます。

［対象色］から、調整する色を選択して、［低濃度］、［中濃度］、［高濃度］のグラフの下にある▲▼ボタンで調整します。

各色とも低濃度、中濃度、または高濃度に対して、それぞれ -3 〜 +3 の範囲で、7 段階の調整ができます。

補足

［用紙 / 出力］タブの［カラーモード］が［白黒］の場合は、ブラックだけを調整できます。

［レイアウト］タブの設定

［レイアウト］タブで設定する項目について説明します。

補足

［標準に戻す］をクリックすると、初期値に戻すことができます。

■設定項目

このタブでは、連続する 2、4、9、16 ページ分の原稿を 1 枚の用紙にまとめて印刷する設定、および小冊子作成の設定ができます。

【まとめて 1 枚】

連続する 2、4、6、9、16 ページ分の原稿を 1 枚の用紙にまとめて印刷します。

- **[N アップしない] ＊**
- **[2 アップ]**
- **[4 アップ]**
- **[6 アップ]**
- **[9 アップ]**
- **[16 アップ]**
- **[小冊子]**

補足

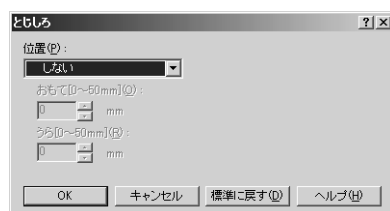
- ［小冊子］は Windows 2000、Windows XP で表示されます。［小冊子］がリストボックスに表示されない場合、次の手順を行います。
  1. ［プリンタ］ウィンドウ（XP の場合は［プリンタと FAX］ウィンドウ）内のプリンターアイコンを右クリックします。
  2. 表示されるメニューから［プロパティ］を選択します。
  3. ［詳細設定］タブをクリックします。
  4. ［詳細な印刷機能を有効にする］をチェックします。
- ［小冊子］は、両面ユニットを装備しているプリンターで、次の方法で、［両面ユニット］を［あり］に設定している場合に使用できます。
  1. ［プリンタ］ウィンドウ（XP の場合は［プリンタと FAX］ウィンドウ）内のプリンターアイコンを右クリックします。
  2. 表示されるメニューから［プロパティ］を選択します。
  3. ［デバイスの設定］タブをクリックします。
  4. ［インストール可能なオプション］の［両面ユニット］で［あり］を選択します。

【枠線をつける】

まとめて 1 枚で設定した各ページに枠線をつけて印刷します。

【とじしろ ...】

このボタンを選択すると、[とじしろ] ダイアログボックスが表示されます。

■[とじしろ] ダイアログボックス

【位置】

とじしろの位置を指定します。

とじしろは、用紙の左 / 右 / 上 / 下のどれかに付けることができます。用紙の方向によってとじしろ位置が異なります。

補足

次の場合、とじしろの位置は［しない］だけが有効になります。
・［レイアウト］タブの［まとめて１枚］で［小冊子］が選択されている場合
・［詳細設定］タブの［サイズ混在文書を印刷する］で［する］が選択されている場合

【おもて】
「とじしろ」機能を使用する場合に、おもてのとじしろの幅を指定します。
0 〜 50㎜ の範囲で 1㎜ 刻みに指定できます。
【うら】
両面に印刷する場合で、「とじしろ」機能を使用するときに、うらのとじしろの幅を指定します。
うらのとじしろ位置は、おもてのとじしろ位置を基準にして、おもてと同じ辺に付くように自動的に設定されます。
0 〜 50㎜ の範囲で 1㎜ 刻みに指定できます。

【プリンタの状態 ...】
お使いのコンピューターのブラウザーが起動し、プリンターの CentreWare Internet Services に接続して、プリンターの状態を表示します。
CentreWare Internet Services を利用するには、プリンター側でインターネットサービスを起動する必要があります。

補足

ローカルプリンターとして使用している場合は、この機能は使用できません。

1.3　Macintosh

プリンターオプションとプリンタードライバーの設定について説明します。
漢字 Talk7.5.3 〜 Mac OS 8.6 日本語版以降の場合と Mac OS X 10.1.5/10.2.x/ 10.3.9 〜 10.4.8（10.4.7 を除く）の場合では設定手順は異なりますが、設定項目は共通です。

補足
ここで説明している設定項目の選択肢が［する］/［しない］の場合、MacOS X では、表示がチェックボックスになります。［する］に設定する場合は、チェックボックスをオンにします。

プリンターオプションの設定

■漢字 Talk7.5.3 〜 Mac OS 8.6 日本語版以降の場合

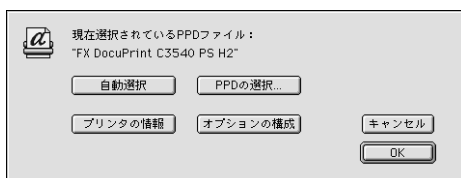
正しく印刷するために、ここでの設定は、必ず正しい内容にする必要があります。

補足
通常、プリンターオプションは、プリンターとの双方向通信によって自動的に設定されます。ユーザーが設定を変える必要はありません。

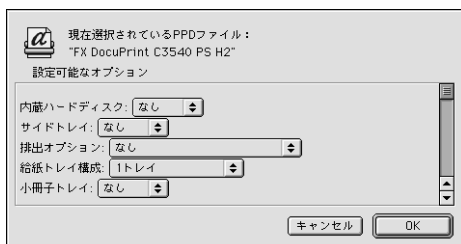
操作手順

1 セレクタで本機を選択し、［再設定］をクリックします。

［現在選択されている PPD ファイル］ダイアログボックスが表示されます。

2 ［オプションの構成］をクリックします。

［設定可能なオプション］が表示されます。

3 ［設定可能なオプション］で、設定したいオプションのメニュー項目を設定して、［OK］をクリックします。

DocuPrint C3540/C3140/C3250 プリンタードライバーの設定

■Mac OS X 10.1.5/10.2.x/10.3.9 ～ 10.4.8（10.4.7 を除く）の場合

Mac OS X 10.2.x 以降の場合、［プリントセンター］のメニューバーから、［プリンタ］をクリックして、［情報を見る］を選択します。
次に［インストール可能なオプション］を選択し、プリンターに装着されているオプションを選択します。

注記
オプションは設定できますが、設定したオプションに関する機能と他の機能との不整合に関する処理は働きません。

Mac OS X 10.1.5 の場合は、プリンターオプションに関する設定はできません。すべてのオプションが装着されている状態となります。そのため、装着されていないオプションの機能が選択できてしまうのでご注意ください。

■設定項目

［設定可能なオプション］で設定する項目について説明します。* は初期値です。

【内蔵ハードディスク】

内蔵増設ハードディスクの有無を設定します。
［あり］を選択すると、［出力設定］タブの［プリント種類］で［セキュリティープリント］、［サンプルプリント］、［時刻指定プリント］が選択できるようになり、［初期設定］タブの［部単位で印刷］が設定できるようになります。

- **［あり］**
- **［なし］ ***

【サイドトレイ】

オプションのサイドトレイが装着されている場合は、［あり］に設定します。［あり］に設定すると、［用紙］タブの［排出方法］で［サイドトレイ］が選択できるようになります。

- **［なし］ ***
- **［あり］**

【排出オプション】

装着されている排出オプションを設定します。
［オフセット排出トレイ］を選択すると、［プリンタの機能］の［オフセット排出］の項目が選択できるようになり、オフセット排出ができます。
［フィニッシャー（2 穴パンチ）］を選択すると、［初期設定］タブの［パンチ］の項目が選択できるようになります。

- **［なし］ ***
- **［オフセット排出トレイ］**
- **［フィニッシャー（2 穴パンチ）］**

補足
［フィニッシャー（3 穴パンチ）］は、使用できません。

【給紙トレイ構成】
本機の給紙トレイ構成を設定します。
- [1 トレイ] *
- [2 トレイ]
- [4 トレイ]
- [4 トレイ（大容量)]

【小冊子トレイ】
オプションのフィニッシャーに小冊子トレイが装着されている場合に、[あり]を選択します。
- [なし] *
- [あり]

【両面ユニット】
オプションの両面ユニットが装着されている場合は、[あり] に設定します。[あり] に設定すると、[用紙] タブの [両面印刷] の項目が選択できるようになり、両面印刷ができます。
- [なし] *
- [あり]

【サイズ表示の切り替え】
使用する用紙サイズのグループ を設定します。
国別に [AB 系（八開 / 十六開)]、[AB 系]、[AB 系 (8x13"/8x14")]、[AB 系 (8x13")]、[インチ系] の 5 グループがあります。日本国内で使用する場合は、[AB 系] に設定します。
各グループに属する国は、以下のとおりです。
- [AB 系（八開 / 十六開)]
  Singapore、Malaysia、Korea、Hong Kong、Taiwan、Thailand、Philippines、People's Republic of China
- [AB 系] *
  日本
- [AB 系 (8x13"/8x14")]
  Mexico、Chile、Argentina、Venezuela、Columbia、Brazil、Peru
- [AB 系 (8x13")]
  Australia、New Zealand、UK、Germany、Italy、France、Spain、India、Egypt、South Africa、Turkey、Russia、Morocco、Ireland、Portugal、Switzerland、Austria、Netherlands、Belgium、Denmark、Norway、Sweden、Finland、Greece、Czech Republic、Poland、Hungary、Romania、Bulgaria
- [インチ系]
  USA、Canada

【メモリー】

装着されているメモリー容量を選択します。

- **［標準 256MB］ ***
- **［512MB］**
- **［768MB］**

プリンタードライバーの設定

プリンタードライバーの設定について説明します。

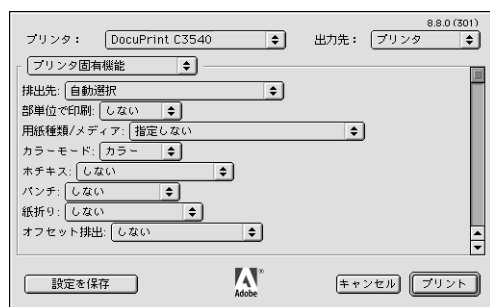
操作手順

1　アプリケーションの［ファイル］メニューから、［プリント］を選択します。

［プリント］ダイアログボックスが表示されます。

2　［プリンタ固有機能］を選択します。

Mac OS X の場合は、［プリンタの機能］を選択します。

3　設定したい機能を、選択肢の中から指定します。

■設定項目

[プリンタ固有機能] で設定する項目について説明します。* は初期値です。

【排出先】

用紙の排出先を設定します。
通常は、設定した機能に合わせて、自動的に排出先が切り替わります。
排出先を自動的に切り替える場合は、[自動選択] を選択します。
おもて面が上になるように排出する場合には、[サイドトレイ(おもて面排出)] を選択します。大量に印刷する場合などに、フィニッシャートレイを指定したい場合は、[フィニッシャートレイ(大量排出)] を選択します。

- **[自動選択] ***
- **[サイドトレイ(おもて面排出)]**
- **[フィニッシャートレイ(大量排出)]**

補足
この項目は、MacOS X 日本語版の場合、[機能セット] が [設定 1] のときに表示されます。

【部単位で印刷】

複数ページのファイルを、部単位で印刷できます。

- **[しない] ***
- **[する]**

補足
この機能は MacOS X 日本語版では対応していません。

【用紙種類 / メディア】

手差しトレイから給紙する用紙の種類を設定します。[指定しない] を選択すると、プリンター側の設定が使用されます。

補足
この項目は、MacOS X 日本語版の場合、[機能セット] が [設定 1] のときに表示されます。

【カラーモード】

カラーモードを指定して印刷できます。
[カラー]、[白黒] から選択します。
[カラー] は、CMYK(シアン / マゼンタ / イエロー / ブラック) すべてのトナーを混合して、カラーで印刷します。[白黒] は、K(ブラック) トナーだけを使用して、白黒で印刷します。

- **[カラー] ***
- **[白黒]**

補足
この項目は、MacOS X 日本語版の場合、[機能セット] が [設定 1] のときに表示されます。

【ホチキス】

用紙にホチキス留めをする場所を指定します。
ホチキス留めができる用紙枚数は、2 ～ 50 枚です。
なお、用紙は［プリンタ固有機能］の［オフセット排出］、および［部単位］の設定にかかわらず、部単位で印刷し、オフセット排出されます。

- **［しない］ ***
- **［左 2ヵ所（たて用紙）］**
- **［左 2ヵ所（よこ用紙）］**
- **［右 2ヵ所（たて用紙）］**
- **［右 2ヵ所（よこ用紙）］**
- **［上 2ヵ所（たて用紙）］**
- **［上 2ヵ所（よこ用紙）］**
- **［下 2ヵ所（たて用紙）］**
- **［下 2ヵ所（よこ用紙）］**
- **［左上 1ヵ所（たて用紙）］**
- **［左上 1ヵ所（よこ用紙）］**
- **［右上 1ヵ所（たて用紙）］**
- **［右上 1ヵ所（よこ用紙）］**
- **［右下 1ヵ所（たて用紙）］**
- **［右下 1ヵ所（よこ用紙）］**
- **［左下 1ヵ所（たて用紙）］**
- **［左下 1ヵ所（よこ用紙）］**
- **［中とじ］**

補足

この項目は、MacOS X 日本語版の場合、［機能セット］が［設定 1］のときに表示されます。

ホチキスとめの位置と用紙の向きの組み合わせは次のとおりです。

ホチキスとめ位置	たて原稿	よこ原稿	よこ原稿（180 度回転）	ホチキスとめ位置	たて原稿	よこ原稿	よこ原稿（180 度回転）
しない				**中とじ**			
左 2 ヶ所（たて用紙）				左 2 ヶ所（よこ用紙）			
左上 1 ヶ所（たて用紙）				左上 1 ヶ所（よこ用紙）			
上 2 ヶ所（たて用紙）				上 2 ヶ所（よこ用紙）			
右上 1 ヶ所（たて用紙）				右上 1 ヶ所（よこ用紙）			
右 2 ヶ所（たて用紙）				右 2 ヶ所（よこ用紙）			
右下 1 ヶ所（たて用紙）				右下 1 ヶ所（よこ用紙）			
下 2 ヶ所（たて用紙）				下 2 ヶ所（よこ用紙）			
左下 1 ヶ所（たて用紙）				左下 1 ヶ所（よこ用紙）			

補足

次の場合、印刷結果を見開きで見ると、左右、または上下のページで印刷結果が逆になります。

- 用紙の短辺に 2 か所留めのホチキスを選択した場合に、両面印刷で［長辺を綴じる］を指定した場合
- 用紙の長辺に 2 か所留めのホチキスを選択した場合に、両面印刷で［短辺を綴じる］を指定した場合

【パンチ】

用紙にパンチ穴をあける場所を指定します。
パンチ穴は、排出される用紙の向きに対してあけられます。そのため、画像の向きによっては、正しい位置にパンチ穴があけられないことがあります。

- **［しない］＊**
- **［左（たて用紙）］**
- **［左（よこ用紙）］**
- **［上（たて用紙）］**
- **［上（よこ用紙）］**
- **［右（たて用紙）］**
- **［右（よこ用紙）］**
- **［下（たて用紙）］**
- **［下（よこ用紙）］**

補足

この項目は、MacOS X 日本語版の場合、［機能セット］が［設定 1］のときに表示されます。

【紙折り】

紙折り機能が使用できる場合に、紙の折り方を設定します。
この機能は、小冊子トレイが装着されている場合で、［オプションの構成］の［小冊子トレイ］を［あり］に設定したときに使用できます。

- **［しない］＊**
- **［二つ折り］**
- **［二つ折り（複数枚）］**

補足

- 排出先は、自動的に小冊子トレイが設定されます。
- この項目は、MacOS X 日本語版の場合、［機能セット］が［設定 1］のときに表示されます。
- ［二つ折り（複数枚）］は、使用できません。

【オフセット排出】

ジョブ（印刷指示）/ 部（セット）単位に位置をずらして用紙を排出することを､｢オフセット排出｣といいます｡直前のジョブ / 部の排出位置が手前ならば､次は奥にずらして排出されます。

- **［しない］ ***
- **［セットごとにずらす］**
- **［ジョブごとにずらす］**

補足

この項目は、MacOS X 日本語版の場合、［機能セット］が［設定 2］のときに表示されます。

【手差し用紙の給紙方向】

用紙トレイ 5（手差し）を使用して印刷する場合の用紙のセット方向を設定します。用紙トレイ 5（手差し）に用紙の短辺をあわせてセットする場合は［たて置き優先］､用紙の長辺をあわせてセットする場合は［よこ置き優先］となります。用紙のサイズによって、向きが限定されている場合は、ここの設定は無効になり、用紙をセットした方向で印刷されます。

- **［たて置き優先］ ***
- **［よこ置き優先］**

補足

この項目は、MacOS X 日本語版の場合、［機能セット］が［設定 2］のときに表示されます。

【おもて表紙】

表紙機能を使用する場合のおもて表紙の給紙トレイを設定します。

- **［付けない］ ***
- **［トレイ 1］**
- **［トレイ 2］**
- **［トレイ 3］**
- **［トレイ 4］**
- **［トレイ 3（大容量）］**
- **［トレイ 4（大容量）］**
- **［トレイ 5(手差し)］**

補足

この項目は、MacOS X 日本語版の場合、［機能セット］が［設定 2］のときに表示されます。

【うら表紙】

表紙機能を使用する場合のうら表紙の給紙トレイを設定します。

- **[付けない] ***
- **[トレイ 1]**
- **[トレイ 2]**
- **[トレイ 3]**
- **[トレイ 4]**
- **[トレイ 3(大容量)]**
- **[トレイ 4(大容量)]**
- **[トレイ 5(手差し)]**

補足

この項目は、MacOS X 日本語版の場合、[機能セット]が[設定 2]のときに表示されます。

【OHP 合紙のプリント】

OHP 合紙機能を使用する場合の合紙の印刷方法を設定します。
[しない(白紙挿入)]を選択すると、なにも印刷されずに白紙が挿入されます。
[する]を選択すると、OHP フィルムに印刷する内容と同じ内容を合紙に印刷して挿入します。

- **[しない(白紙挿入)] ***
- **[する]**

補足

この項目は、MacOS X 日本語版の場合、[機能セット]が[設定 2]のときに表示されます。

【OHP 合紙用トレイ選択】

OHP 合紙機能を使用する場合の合紙の給紙トレイを設定します。
[自動]を選択すると、給紙トレイはプリンター側で設定されている用紙トレイが使用されます。

- **[しない] ***
- **[自動]**
- **[トレイ 1]**
- **[トレイ 2]**
- **[トレイ 3]**
- **[トレイ 4]**
- **[トレイ 3(大容量)]**
- **[トレイ 4(大容量)]**
- **[トレイ 5 手差し]**

補足

この項目は、MacOS X 日本語版の場合、[機能セット]が[設定 2]のときに表示されます。

【OHP 合紙の用紙種類】

OHP 合紙機能を使用する場合の合紙の用紙種類を設定します。
［プリンタの設定を用いる］を選択すると、プリンター側で設定されている用紙種類が使用されます。

補足
この項目は、MacOS X 日本語版の場合、［機能セット］が［設定 3］のときに表示されます。

【サイズ混在文書を印刷する】

両面印刷で、長辺をとじる用紙サイズと短辺をとじる用紙サイズを混在して印刷する場合に設定します。
［しない］を選択すると、うら面の向きを調整しないでそのまま印刷します。
［する］を選択すると、とじる方向に合せてうら面に印刷する向きを調整します。

- **［しない］***
- **［する］**

補足
この項目は、MacOS X 日本語版の場合、［機能セット］が［設定 3］のときに表示されます。

【Image Enhancement】

Image Enhancement 機能を使用するかどうかを設定します。［する］に設定すると、印刷全面のエッジ部が滑らかに印刷されます。
なお、粗い網点で構成されたイメージ（ビットマップ）を印刷すると、滑らかな階調再現ができない場合があります。この場合は、［しない］に設定してください。使用する / しないによる印刷速度の変化はありません。

- **［する］***
- **［しない］**

補足
この項目は、MacOS X 日本語版の場合、［機能セット］が［設定 3］のときに表示されます。

【グレー保証】

無彩色が黒一色で出力されます。イメージ部分には適用されません。

- **［しない］**
- **［する］***

補足
この項目は、MacOS X 日本語版の場合、［機能セット］が［設定 3］のときに表示されます。

【トナー節約】

トナー節約機能を使用するかどうかを設定します。[する]に設定すると、トナーの消費量を少なくして印刷するので、全体的に色が薄くなります。画質にこだわらないで、ドラフト原稿などを印刷するときに適しています。

- **[しない]***
- **[する]**

補足

この項目は、MacOS X日本語版の場合、[機能セット]が[設定3]のときに表示されます。

【用紙の置き換え】

[一般設定]の[給紙方法]で[自動選択]を選択した場合に、印刷するサイズの用紙がプリンターにセットされていないときの動作を設定します。

- **[プリンタの設定を用いる]***

  プリンター側の設定を使用します。設定については、プリンターの操作パネルで確認してください。
- **[用紙補給を表示する]**

  操作パネルに、用紙補給のメッセージを表示します。用紙が補給されるまで印刷されません。
- **[近いサイズを選択(縮小/等倍)]**

  最も近いサイズの用紙を選択して、等倍、または必要に応じて自動的にイメージを縮小して印刷します。
- **[近いサイズを選択(等倍)]**

  最も近いサイズの用紙を選択して、等倍で印刷します。
- **[大きいサイズを選択(縮小/等倍)]**

  原稿サイズより大きな用紙を選択して、等倍、または必要に応じて自動的にイメージを縮小して印刷します。
- **[大きいサイズを選択(等倍)]**

  原稿サイズより大きな用紙に、等倍で印刷します。
- **[手差しトレイから給紙する]**

  指定されたサイズの用紙が用紙トレイにない場合、用紙トレイ5(手差し)から給紙します。

補足

この項目は、MacOS X日本語版の場合、[機能セット]が[設定3]のときに表示されます。

【白紙節約】

白紙ページを含む文書を印刷する場合に、白紙ページを印刷するかしないかの設定をします。[する]、または[しない]から選択します。

- **[しない]***
- **[する]**

補足

この項目は、MacOS X日本語版の場合、[機能セット]が[設定4]のときに表示されます。

【ユーザ定義用紙向き修正】

ユーザ定義用紙に印刷する場合に、用紙の向きを修正するかどうかを設定します。ユーザ定義用紙に印刷したときに、その用紙に対して印刷結果の向きが 90 度回転してしまった場合には、この設定を［する］にしてください。

- **［する］ ***
- **［しない］**

補足

この項目は、MacOS X 日本語版の場合、［機能セット］が［設定 4］のときに表示されます。

【CID フォント】

プリンター側で CID フォントだけを扱うモードにするか、OCF フォントも使用できるようにするかを設定します。
CID フォントだけを扱う場合は［CID Native］、CID フォントと OCF フォント両方扱う場合は［OCF Compatible］を選択します。

- **［CID Native］ ***
- **［OCF Compatible］**

補足

この項目は、MacOS X 日本語版の場合、［機能セット］が［設定 4］のときに表示されます。

【印刷モード】

速度と画質のどちらを優先して印刷するかを設定します。
［高速］は、高速に印刷したい場合に選択します。
［高画質］は、高画質で印刷したい場合に選択します。
［高精細］は、細かい線画などを、より高い解像度で印刷したい場合に選択します。
［高画質］、［高精細］を選択した場合は、［高速］を選択した場合よりも印刷時間が長くなることがあります。

- **［高速］ ***
- **［高画質］**
- **［高精細］**

補足

この項目は、MacOS X 日本語版の場合、［機能セット］が［1. グラフィックス］のときに表示されます。

【明るさ調整】

プリント出力されるドキュメントの全体の明るさを調整するときに使用します。

- **[明るく(+5)]**
- **[明るく(+4)]**
- **[明るく(+3)]**
- **[明るく(+2)]**
- **[明るく(+1)]**
- **[ふつう]***
- **[暗く(-1)]**
- **[暗く(-2)]**
- **[暗く(-3)]**
- **[暗く(-4)]**
- **[暗く(-5)]**

補足

この項目は、MacOS X 日本語版の場合、[機能セット]が[1.グラフィックス]のときに表示されます。

【おすすめ画質タイプ】

画質タイプを設定します。

[標準]は、ビジネス文書など文字、グラフで構成された文書を最適化して印刷します。

[写真]は、写真やグラデーションをより美しく再現して印刷します。sRGB で表現される画像に適しています。

[プレゼンテーション]は、プレゼンテーション資料など色をあざやかに印刷したい場合に適しています。

[Web ページ]は、Web ページなどディスプレイ表示を印刷したい場合に適しています。

[CAD]は、製図など細い線で描かれた図面や色文字を多用して作成された原稿を印刷する場合に適しています。

[しない]は、色補正をしません。

- **[標準]***
- **[写真]**
- **[プレゼンテーション]**
- **[Web ページ]**
- **[CAD]**
- **[しない]**

補足

- [標準]、[CAD]、[写真]、[Web ページ]、[プレゼンテーション]を設定した場合、[CMYK 色補正]には[JapanColor2001]が適用されます。
- この項目は、MacOS X 日本語版の場合、[機能セット]が[1.グラフィックス]のときに表示されます。

【スクリーン】

[スクリーン]リストボックスの設定に合わせて、画質調整が行われます。
[自動]を選択すると、自動的にスクリーンが設定されます。
[精細度優先]を選択すると、文字や線画を重視して再現されます。
[標準]を選択すると、写真などが含まれるドキュメントがより美しく再現されます。
[階調優先]を選択すると、図やグラフを重視して再現されます。

- **[自動]***
- **[精細度優先]**
- **[標準]**
- **[階調優先]**

補足

この項目は、MacOS X 日本語版の場合、[機能セット]が[1. グラフィックス]のときに表示されます。

【RGB 色補正】

ドキュメントにある RGB 画像に対して、色補正方法を指定します。[カラーモード]で、[カラー]を選択した場合に有効になります。
[階調優先]は、階調を優先させた色補正方法です。写真、グラフィックスのバランスをとりながら色補正します。
[彩度優先]は、彩度を優先させた色補正方法です。グラフィックス向きに鮮やかに色補正します。
[相対カラーメトリック]は、再現できる色領域は色を一致させ、異なる色領域のためプリンターで再現できない色については、最も近い色に再現できるように色補正します。
[絶対カラーメトリック]は、入力データの白と用紙の白の調整を行わないモードです。RGB 色温度の指定によっては、白色部分でも、色が付いてプリントされることがあります。

- **[しない]**
- **[階調優先]***
- **[彩度優先]**
- **[相対カラーメトリック]**
- **[絶対カラーメトリック]**

補足

- [カラーモード]で[白黒]を指定すると、RGB 色補正はできません。
- この項目は、MacOS X 日本語版の場合、[機能セット]が[2. カラー調整 1]のときに表示されます。
- この機能は MacOS X 10.1.5 日本語版では対応していません。

【RGB 入力プロファイル】

RGB 入力プロファイルを指定します。RGB 色補正の指定と組み合わせて出力されます。
[Adobe RGB（1998)］は、Adobe 社の RGB 入力プロファイルです。

- **[sRGB］ ***
- **[Adobe RGB（1998)]**

補足

- ［Adobe　RGB（1998)］は、彩度の高いデータは階調性が損なわれる場合があります。
- この項目は、MacOS X 日本語版の場合、［機能セット］が［2. カラー調整 1］のときに表示されます。
- この機能は MacOS X 10.1.5 日本語版では対応していません。

【RGB ガンマ補正】

RGB ガンマ補正機能を使用すると、ドキュメントにある RGB 画像の明るさを調整できます。
お使いのディスプレイに合わせて選択してください。数値が大きくなるほど暗く印刷されます。

- **[1.0]**
- **[1.4]**
- **[1.8］ ***
- **[2.2]**
- **[2.6]**
- **[しない]**

補足

- この項目は、MacOS X 日本語版の場合、［機能セット］が［2. カラー調整 1］のときに表示されます。
- この機能は MacOS X 10.1.5 日本語版では対応していません。

【RGB 色温度】

ディスプレイに表示されている色とプリントの色を近づけるため、ディスプレイの色温度を選択します。
[5000K（D50)］は、［6500K（D65)］よりもやや黄色い再現になります。
[9300K］は、［6500K（D65)］よりもやや青い色再現になります。

- **[5000K（D50)]**
- **[6500K（D65)］ ***
- **[9300K]**

補足

- この項目は、MacOS X 日本語版の場合、［機能セット］が［2. カラー調整 1］のときに表示されます。
- この機能は MacOS X 10.1.5 日本語版では対応していません。

【CMYK 色補正】

ドキュメントにある CMYK 画像に対して、色補正方法を指定します。[カラーモード]で、[カラー]を選択した場合に有効になります。
[JapanColor2001]は、社団法人日本印刷学会発行の、「Japan Color 色再現印刷 2001」の印刷をシミュレーションした色補正です。
[SWOP]は、SWOP INCOPORATED 発行の印刷見本をシミュレーションした色補正です。
[Euro Sheet-fed]は、ヨーロッパの代表的な印刷見本をシミュレーションした色補正です。

- **[JapanColor2001]***
- **[SWOP]**
- **[Euro Sheet-fed]**
- **[しない]**

補足

- [Adobe RGB(1998)]は、彩度の高いデータは階調性が損なわれる場合があります。
- この項目は、MacOS X 日本語版の場合、[機能セット]が[3. カラー調整 2]のときに表示されます。
- この機能は MacOS X 10.1.5 日本語版では対応していません。

【ターゲット用紙】

CMYK 色補正のターゲットとなる用紙を指定します。印刷時の用紙を指定するものではありません。

- **[自動]***
- **[アート紙]**
- **[コート紙]**
- **[マット紙]**

補足

- この項目は、MacOS X 日本語版の場合、[機能セット]が[3. カラー調整 2]のときに表示されます。
- この機能は MacOS X 10.1.5 日本語版では対応していません。

【カラーバランスを調整する】(MacOS X 10.2.x、10.3.9 〜 10.4.8(10.4.7 を除く)日本語版のみ)

チェックボックスをオンにすると、CMYK(シアン / マゼンタ / イエロー / ブラック)のトナー濃度を微調整できます。
各トナー濃度の調整は、[機能セット]の[4. カラーバランス C](シアントナーの調整)、[5. カラーバランス M](マゼンタトナーの調整)、[6. カラーバランス Y](イエロートナーの調整)、[7. カラーバランス K](ブラックトナーの調整)にある[低濃度]、[中濃度]、[高濃度]で行います。

補足

- [カラーモード]が[白黒]の場合は、[7. カラーバランス K]でだけ調整できます。
- この項目は、[機能セット]が[1. グラフィックス]のときに表示されます。

【低濃度】【中濃度】【高濃度】

CMYK(シアン/マゼンタ/イエロー/ブラック)のトナー濃度を微調整できます。
[低濃度]、[中濃度]、[高濃度]の右にある▲▼ボタンでメニューを表示し調整します。
各色とも低濃度、中濃度、または高濃度に対して、それぞれ -3 〜 +3 の範囲で、7 段階の調整ができます。

補足

- この項目は、[機能セット]が[4. カラーバランス C]、[5. カラーバランス M]、[6. カラーバランス Y]、[7. カラーバランス K]のときに表示されます。
- [カラーモード]が[白黒]の場合は、[7. カラーバランス K]でだけ調整できます。
- この機能は、漢字Talk7.5.3〜MacOS 8.6日本語版以降、MacOS X 10.1.5日本語版では対応していません。

■[プリント種類]の設定項目

(MacOS X 10.3.9 〜 10.4.8(10.4.7 を除く)日本語版のみ)
[プリント種類]に切り替えた場合の設定項目について説明します。

【プリント種類】

プリントの種類を設定します。

- **[通常プリント]***

  通常のプリントです。

- **[セキュリティープリント]**

  印刷を指示したデータを一時的にプリンター内に蓄積させて、印刷したいときにプリンター側の指示で出力させる機能です。

補足

暗証番号を設定していない場合は、機器側で暗証番号を入力することなく出力できます。

- **［サンプルプリント］**

  複数部数を印刷する場合に、まず 1 部だけ印刷し、残りの部数は印刷結果を確認してから、プリンター側の指示で出力させる機能です。
  サンプルプリントをする場合は、印刷部数を 2 部以上に設定し、ソート機能を設定します。

- **［時刻指定プリント］**

  印刷を指示したデータを一時的にプリンター内に蓄積させて、指定した時刻に出力させる機能です。指定した時刻に電源が切ってあった場合は、電源が入ってから印刷されます。

【ユーザー ID】

セキュリティープリントとサンプルプリントで使用される、ユーザー ID を入力します。半角で 8 文字以内で入力します。

【暗証番号】

セキュリティープリントの［ユーザー ID］に対応する、暗証番号を入力します。半角数字で 12 文字以内で入力します。番号は、* で表示されます。

補足

暗証番号を設定していない場合は、機器側で暗証番号を入力することなく出力できます。

【蓄積する文書名】

セキュリティープリント、サンプルプリント、時刻指定プリントで、プリンターに保存する文書の名前の指定方法を選択します。［自動取得］または［文書名を入力する］から選択します。
［自動取得］を選択すると、文書名は印刷を指示したアプリケーションから取得され、入力はできません。また、12 文字（半角のみ）を超える部分は無効になります。
［文書名を入力する］を選択した場合は、［文書名］に文書の名前を入力します。

- **［文書名を入力する］***
- **［自動取得］**

【文書名】

［蓄積する文書名］で［文書名を入力する］を選択した場合に、プリンターに保存される文書の名前を入力します。半角で 12 文字以内で入力します。

【印刷開始時刻】

時刻指定プリントを選択した場合に、印刷を開始する時刻を指定します。指定した時刻に電源が切ってあった場合は、電源が入ってから印刷されます。**指定できる時刻の範囲は、00:00 〜 23:59 です。**

■［認証情報］の設定項目

（MacOS X 10.3.9～10.4.8（10.4.7を除く）日本語版のみ）
［認証情報］に切り替えた場合の設定項目について説明します。

【認証管理モード】

認証に関係する各種の設定について、各ユーザーが変更できるようにするか、管理者が決めた設定をそのまま使用させるかを選択します。
［管理者］を選択すると、集計管理は管理者が設定したモードで動作し、ユーザーは変更できなくなります。プリンターアイコンごとに、異なる設定ができます。
［ユーザー］を選択すると、各ユーザーが、集計管理の設定を変更できるようになります。ユーザーごとに、異なる設定ができます。

- **［管理者］**
- **［ユーザー］＊**

【認証情報の設定】

［認証情報の設定］をクリックすると、［認証情報の設定］ダイアログボックスが表示されます。プリント出力するときのユーザー認証のための各種設定を行います。

補足

現在ログオンしているユーザーに、プリンターの設定へのアクセス権がない場合、この項目はグレー表示になり、設定を変更できません。

補足

［標準に戻す］をクリックすると、初期値に戻すことができます。

【常に同じ認証情報を使用する】

このボタンを選択すると、印刷するときのユーザー名には、このダイアログボックスで設定した認証情報が使用されます。

［User ID の指定］

User ID の指定方法を選択します。User ID は、プリントジョブの集計機能を使用するときに使用されます。

- ［ログイン名を使用する］＊

  User ID として、Macintosh のログイン名が使用されます。

  ［User ID］に「ログインユーザー名」が表示され、［User ID］のテキストボックスは編集できない状態になります。ログイン名の最大文字数は、半角で 32 文字（全角で 16 文字）です。32 文字を超える場合は、無効になります。

- ［ID を入力する］

  User ID を任意に指定したい場合に選択します。

［User ID］

［User ID］に、任意の User ID を入力します。User ID の最大文字数は、半角で 32 文字（全角で 16 文字）です。

［パスワード］

User ID に対するパスワードを入力します。4 ～ 12 文字の半角英数文字を入力します。入力したパスワードは、* で表示されます。

［Account ID］

任意の Account ID を入力します。半角英数文字で 32 文字以内で入力します。

【ジョブごとに認証の入力画面を表示する】

このボタンを選択すると、印刷を指示したときに［認証情報の入力］ダイアログボックスが表示されます。ユーザーは、ユーザー名やパスワードなどを入力して印刷を開始します。

［前回入力した情報を表示する］

このチェックボックスをオンにすると、［認証情報の入力］ダイアログボックスの設定画面に、前回設定したユーザーの認証情報が表示されます。前回設定したユーザーの認証情報は、ユーザーごとにプリンターアイコンに対して登録されます。

［User ID を隠す］

このチェックボックスをオンにすると、［認証情報の入力］ダイアログボックスの設定画面で入力したユーザー ID を、アスタリスク（*）で表示します。

［Account ID を隠す］

このチェックボックスをオンにすると、［認証情報の入力］ダイアログボックスの設定画面で入力したアカウント ID を、アスタリスク（*）で表示します。

■［認証情報の入力］ダイアログボックス

［認証情報の設定］ダイアログボックスで、［ジョブごとに認証の入力画面を表示する］を選択すると、印刷を指示したときに、［認証情報の入力］ダイアログボックスが表示されます。

【User ID】
機器で認証・集計管理機能を利用している場合、機器に登録されている User ID（ジョブオーナー名）を入力します。User ID の最大文字数は、半角で 32 文字（全角で 16 文字）です。

【パスワード】
User ID に対するパスワードを入力します。4 〜 12 文字の半角英数文字を入力します。入力したパスワードは、* で表示されます。

【Account ID】
任意の Account ID を入力します。半角英数文字で 32 文字で入力します。

2 PostScript フォント一覧

和文

■モリサワ2書体

- リュウミン L-KL
- 中ゴシック BBB

■平成2書体

- 平成明朝™W3
- 平成角ゴシック™W5

欧文

- Albertus, Albertus Italic, Albertus Light
- Antique Olive Roman, Antique Olive Italic, Antique Olive Bold, Antique Olive Compact
- Apple Chancery
- Arial, Arial Italic, Arial Bold, Arial Bold Italic
- ITC Avant Garde Gothic Book, ITC Avant Garde Gothic Book Oblique, ITC Avant Garde Gothic Demi, ITC Avant Garde Gothic Demi Oblique
- Bodoni Roman, Bodoni Italic, Bodoni Bold, Bodoni Bold Italic, Bodoni Poster, Bodoni Poster Compressed
- ITC Bookman Light, ITC Bookman Light Italic, ITC Bookman Demi, ITC Bookman Demi Italic
- Carta
- Chicago
- Clarendon Roman, Clarendon Bold, Clarendon Light
- Cooper Black, Cooper Black Italic
- Copperplate Gothic 32BC, Copperplate Gothic 33BC
- Coronet
- Courier, Courier Oblique, Courier Bold, Courier Bold Oblique
- Eurostile Medium, Eurostile Bold
- Eurostile Extended No.2, Eurostile Bold Extended No.2
- Geneva
- Gill Sans, Gill Sans Italic, Gill Sans Bold, Gill Sans Bold Italic, Gill Sans Light, Gill Sans Light Italic, Gill Sans Extra Bold, Gill Sans Condensed, Gill Sans Condensed Bold
- Goudy Oldstyle, Goudy Oldstyle Italic, Goudy Bold, Goudy Bold Italic, Goudy Extra Bold
- Helvetica, Helvetica Oblique, Helvetica Bold, Helvetica Bold Oblique
- Helvetica Narrow, Helvetica Narrow Oblique, Helvetica Narrow Bold, Helvetica Narrow Bold Oblique

- Helvetica Condensed, Helvetica Condensed Oblique, Helvetica Condensed Bold, Helvetica Condensed Bold Oblique
- Hoefler Text, Hoefler Text Itaric, Hoefler Text Black, Hoefler Text Black Itaric, Hoefler Ornaments
- Joanna, Joanna Italic, Joanna Bold, Joanna Bold Italic
- Letter Gothic, Letter Gothic Slanted, Letter Gothic Bold, Letter Gothic Bold Slanted
- ITC Lubalin Graph Book, ITC Lubalin Graph Book Oblique, ITC Lubalin Graph Demi, ITC Lubalin Graph Demi Oblique
- Marigold
- Monaco
- ITC Mona Lisa Recut
- New Centry Schoolbook Roman, New Centry Schoolbook Italic, New Centry Schoolbook Bold, New Centry Schoolbook Bold Italic
- NewYork
- Optima Roman, Optima Italic, Optima Bold, Optima Bold Italic
- Oxford
- Palatino Roman, Palatino Italic, Palatino Bold, Palatino Bold Italic
- Stempel Garamond Roman, Stempel Garamond Italic, Stempel Garamond Bold, Stempel Garamond Bold Italic
- Symbol
- Tekton Regular
- Times Roman, Times Italic, Times Bold, Times Bold Italic
- Times New Roman, Times New Roman Italic, Times New Roman Bold, Times New Roman Bold Italic
- Univers 45 Light, Univers 45 Light Oblique
- Univers 55, Univers 55 Oblique
- Univers 65 Bold, Univers 65 Bold Oblique
- Univers 57 Condensed, Univers 57 Condensed Oblique
- Univers 67 Condensed Bold, Univers 67 Condensed Bold Oblique
- Univers 53 Extended, Univers 53 Extended Oblique
- Univers 63 Extended Bold, Univers 63 Extended Bold Oblique
- Wingdings
- ITC Zapf Chancery Medium Italic
- ITC Zapf Dingbats